

修理を依頼する前に「故障かな?と思ったら」(66ページ)をご確認ください

修理・取り扱いのご相談は まずお求めの取付店・販売店へ

取付店・販売店 〒

電話 —

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は、商品名・品番をご確認のうえ、下記TOTO窓口までお問い合わせください。

お客様専用窓口



商品のお問い合わせは

TOTO (株) お客様相談室へ
TEL ☎ 0120-03-1010
FAX ☎ 0120-09-1010

受付時間：9:00～17:00 (夏期休暇・年末年始を除く)
※携帯電話・PHSからのご利用は…093-951-2526 (有料) へ



修理のご用命は

**安心・信頼の
TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ**

ホームページ <http://www.tom-net.jp/>

TEL ☎ 0120-1010-05
FAX ☎ 0120-1010-02

受付：年中無休
受付時間：8:00～19:00
訪問修理：年中無休 (一部地域を除く)
営業時間：9:00～18:00
※携帯電話 (PHSは除く) からのご利用は…0570-05-1010 (有料) へ



交換部品・別売品
ご購入は

TOTOメンテナンス(株) TOTOパーツセンターへ

TEL ☎ 0120-8282-55
FAX ☎ 0120-8272-99

受付時間：平日 9:00～18:00 土・日・祝日 10:00～18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)
※携帯電話・PHSからのご利用は…093-952-8682 (有料) へ

お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。
詳細はTOTOホームページをご覧ください。

愛情点検

長年ご使用のウォシュレットの点検を！



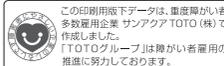
こんな症状は
ありませんか？

- 水漏れする (配管接続部、ウォシュレット本体)
- ウォシュレット本体や便座にひびや割れが入っている
- 異常な音やこげ臭いにおいがする
- 電源コードを動かすと電源が切れたり入りたりする
- 電源プラグや電源コードが異常に熱い
- ウォシュレット本体や操作部が異常に熱い
- その他の異常や故障がある

ご使用中止

このような症状のときは、コンセントから電源プラグを抜き、止水栓を開けて、必ずTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご相談ください。

※異常・故障状態のままのご使用は、火災、感電、室内浸水の原因になります。



この印刷用版下データは、年度障がい者多数雇用企業 サンクア(TOTO) 株式会社作成しました。
「TOTOグループ」は障がい者雇用の推進に努力しております。

TOTO株式会社

TOTOホームページ <http://www.toto.co.jp/>



このQRコードはメーカー管理用です。
こちらからはご使用者登録はできません。

2012.6.15
D08409S

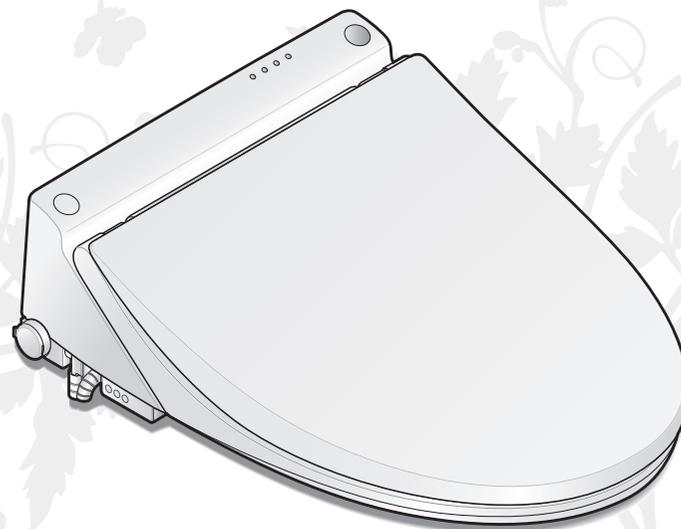
TOTO

取扱説明書 施工説明書付

ウォシュレット® KN

品番:TCF728・TCF738・TCF758

“ウォシュレット”はTOTOの登録商標です。



初めての方でも安心

取り付けかた

便利機能を楽しむ

使いかた

より清潔に、より長くお使いいただくための

お手入れ

トイレ空間の疑問を解決

こんなときは

レストルームからはじまるすてきな毎日

washlet®

よくあるご質問

ウォシュレットの使用方法で、よくお問い合わせをいただく内容をピックアップしました。

QUESTION
1 **電解除菌水ノズル洗浄とは…?**

いつもノズルをきれいに保つ機能です。電解除菌水で自動でノズルを洗浄します。

▶ 詳しくは35ページ

QUESTION
2 **リモコンのスイッチを押しても動かないのはどうして?**

運転ランプが点滅している場合は、ウォシュレット本体がきちんと取り付けられていません。もう一度取り付けなおしてください。

▶ 詳しくは50ページ

QUESTION
3 **便座が温かくないときがあるのですが…。**

節電ランプが点灯しているときは節電中です。

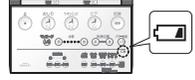
▶ 詳しくは44ページ

QUESTION
4 **どんな節電があるの?**

▶ 詳しくは40ページ

QUESTION
5 **リモコンの乾電池の交換時期・交換のしかたは?**

乾電池の交換時期が近づくと目安として電池切れ予告ランプが点滅します。乾電池を交換してください。



▶ 詳しくは12,59,60ページ

QUESTION
6 **今の設定を確認したいのですが…。**

リモコンの **入切** スwitchを押すと、水勢調節・オート開閉 (TCF758のみ)・タイマー節電・おまかせ節電・スーパーおまかせ節電の設定を確認することができます。



▶ 詳しくは12ページ

今の設定を変えたいのですが…。

▶ 詳しくは54ページ

●このたびはウォシュレットをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

●仕様・品番・希望小売価格などは予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

●定期的に交換が必要な部品があります。

▶ 定期点検のおすすめ→74ページ

QUESTION
7 **お手入れや掃除のコツは?**

▶ 詳しくは45ページ



安全上のご注意	4	はじめに	
使用上のご注意	7	取り付けた	
機能の紹介	8	取り付け手順	14
各部のなまえ	10	取り付け前のご注意	15
はじめの設定一覧	13	ご使用前の確認	30
取り付けた	14	標準的な使いかた(おしりを洗う・かわかす)	34
取り付け手順	14	快適な機能	36
取り付け前のご注意	15	温度を調節する	36
ご使用前の確認	30	脱臭する 脱臭 パワー脱臭 オートパワー脱臭	38
		便座・便ふたを開閉する リモコン開閉 オート開閉	39
		選べる節電	40
		自動で節電する おまかせ節電 スーパーおまかせ節電	41
		時間帯を指定して節電する タイマー節電	42
		お手入れのしかた	45
		ウォシュレット本体のお手入れ	47
		洗浄の水勢が弱くなったと感じたら	53
		初期設定を変える	54
		リモコンの電子音を鳴らす／鳴らさない	54
		オート開閉	
		便ふたを自動で開閉する／しない	54
		便座・便ふたが自動で閉まるまでの時間を変える	55
		自動で便ふたを開く／自動で便座・便ふたの両方を開く	55
		脱臭 オートパワー脱臭	
		自動で標準の脱臭をする／しない	56
		自動でパワー脱臭する／しない	56
		お好みの洗浄位置を記憶する／しない	57
		水勢ランプを点滅する／消灯する(点滅しない)	57
		電解除菌水ノズル洗浄する／しない	58
		こんなときは	59
		冬場の凍結を防ぐには	60
		トイレを長期間使わないとき	63
		脱臭が弱くなったら	65
		故障かな?と思ったら	66
		仕様	73
		アフターサービス	74
		交換部品／別売品	75
		お手入れサイクルカレンダー	78
		定期的な点検	80
		こんなときは	

安全上のご注意

必ずお守りください。

この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

表示と意味

警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

警告

ぬれ手禁止 ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない
◎ 感電の原因になります。

禁止 雷が発生しているときは、電源プラグに触れない
◎ 感電の原因になります。

禁止 電源コード・電源プラグや便座コードを破損するようなことはしない
傷つけない、加工しない、無理に曲げない、ねじらない、引っ張らない、重いものを載せない、束ねない、挟み込まない、加熱しない

禁止 傷んだまま使用すると、火災、感電、ショートの原因になります。

禁止 ガタついているコンセントは使わない
◎ 火災や感電の原因になります。

禁止 コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない
◎ たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

禁止 指定する電源（交流 100V）以外では使用しない
◎ 火災の原因になります。

禁止 給水ホースと電源プラグ・コンセントを接触させない
◎ 結露などにより、火災や感電の原因になります。

必ず守る 電源プラグの刃などに付いたほこりは定期的に取り除き、根元まで確実に差し込む
◎ 火災や感電の原因になります。電源プラグを抜き、かわいた布でふいてください。

アース接続 アース（D種接地）工事がされていることを確認する
◎ アース工事がされていないと故障や漏電のとき、感電する原因になります。アース工事は、お近くの工事店に依頼してください。

必ず守る 電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って引き抜く
◎ コードを引っ張ると電源プラグやコードが傷んで、火災や感電の原因になります。

プラグ抜き動作 お手入れのときには必ず電源プラグをコンセントから抜く
◎ 感電の原因になります。
※「ノズルそうじスイッチ」機能使用時は除く

絵表示の例と意味

禁止 は、してはいけない **禁止** の内容です。左図は、「分解禁止」を示します。

必ず守る は、必ず実行していただく **強制** の内容です。左図は、「必ず守る」を示します。

必ず守る **低温やけどに注意する**
◎ ながい時間便座に座るときは、便座の温度調節を「切」にしてください。
◎ 次のような方が暖房便座や温風乾燥をご使用になるときは、周囲の方が便座の温度調節を「切」、乾燥（TCF738・TCF758のみ）の温度調節を「低」にしてください。
・ お子様、お年寄りなど自分で適切な温度調節ができない方
・ 病気の方、身体の不自由な方など思うとおりに動けない方
・ 眠気を誘う薬（睡眠薬、かぜ薬など）を服用された方、深酒をされた方、疲労の激しい方など眠り込むおそれのある方

水場使用禁止 浴室など湿気の多い場所には設置しない
◎ 火災や感電の原因になります。

水かけ禁止 ウォシュレット本体や電源プラグに水やお湯、洗剤をかけない
◎ 火災や感電の原因になります。

分解禁止 絶対に分解したり、修理・改造は行わない
◎ 火災や感電の原因になります。

禁止 故障したままでウォシュレットを使いつづけない
◎ 次のようなときは、電源プラグを抜き、止水栓を開けて給水を止めてください。

故障とは…
・ 配管や製品から水漏れしている
・ 製品にひびや割れが入っている
・ 異音、異臭がしている
・ 製品から煙がでている
・ 製品が異常に熱い

◎ 故障したまま使いつづけると、火災や感電、室内浸水の原因になります。

➤ アフターサービス→74 ページ

➤ 重大事故防止のためのお願→76 ページ

禁止 車輛・船舶など、移動体への設置はしない
◎ 火災や感電、故障などの原因になります。
◎ ウォシュレット本体がはずれて落下し、けがをする原因になります。

必ず守る 逆流防止装置（バキュームブレーカー、リング）は水の安全を確保するために定期的な点検を行う
◎ 逆流防止装置（バキュームブレーカー、リング）が正常に機能しないと、状況によっては一度吐水した水が逆流する原因になります。

➤ 定期点検情報→74 ページ

禁止 水道水および飲用可能な井戸水（地下水）以外は使用しない
◎ 皮膚の炎症などを起こす原因になります。

注意

- 火気禁止**
 - たばこなどの火気類を近づけない
 - ◎ 火災の原因になります。
- 禁止**
 - プラスチック部分（ウォシュレット本体など）・給水ホースのお手入れをするときは、うすめた台所用洗剤（中性）を使用し、次のものは使わない
 - 〔トイレ用洗剤、住宅用洗剤、ベンジン、シンナー、クレンザーおよびナイロンたわし など〕
 - ◎ プラスチックを傷め、割れてけがをする原因になります。
 - ◎ 給水ホースを傷め、水漏れの原因になります。
 - 温風吹出口に指やものを入れない
 - 吹出口に手を置かない、衣服をかぶせない
 - ◎ やけど、感電、焼損の原因になります。
 - 強い力や衝撃を与えない、便座・便ふたやウォシュレット本体の上に乗らない、重いものを載せない
 - ◎ 割れたり、ウォシュレット本体がはずれて落下し、けがをする原因になります。
 - ◎ 座る動作に障がいのある方がご使用になる場合は、過剰な横荷重が加わることで、便座がはずれて転倒し、けがをすることがありますので、固定部を専用部品に取り替えてください。（有料）
 - 取り替えは TOTO メンテナンス(備修理受付センター)へご依頼ください。▶ [アフターサービス→74ページ](#)
- 禁止**
 - 便座・便ふたを持って製品を持ち上げない
 - ◎ ウォシュレット本体がはずれて落下し、けがをする原因になります。

必ず守る 長期間使用しないときは、電源プラグを抜く

- ◎ 安全のために電源プラグを抜いておいてください。
- ◎ 再使用するときは、水が腐敗して皮膚の炎症などを起こす原因になりますので、再通水してご使用ください。

▶ [再通水のしかた→64ページ](#)

禁止 給水ホースを折り曲げたり、つぶしたりしない

- ◎ 水漏れの原因になります。

禁止 止水栓を開けたままで、給水フィルター付水抜栓をはずさない

- ◎ 水が噴き出します。

▶ [給水フィルター付水抜栓のお手入れ→53ページ](#)

必ず守る 水漏れが発生したときは、止水栓を閉めて給水を止める

止水栓 右に回す
ドライバー

必ず守る 給水フィルター付水抜栓を取り付けるときは確実に締める

- ◎ 確実に締めないとき水漏れの原因になります。

必ず守る 施工は施工説明書に従って確実にを行う

- ◎ 正しく取り付けしていないとき水漏れ、感電、火災の原因になります。

▶ [取り付けかた→14ページ](#)

必ず守る 凍結による破損の予防を行う

- ◎ 凍結すると給水配管やウォシュレット本体内部が破損して、水漏れする原因になります。
- ◎ 暖房するなどしてトイレをあたためてください。

▶ [冬場の凍結を防ぐには→60ページ](#)

使用上のご注意

次のことをお守りください。

傷つきや破損を防ぐために！

ウォシュレット本体、便座、便ふたなどのプラスチック部分は、かわいい布やトイレペーパーなどでふかない

- ▶ [お手入れのしかた→45ページ](#)
- ◎ 水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふいてください。

故障を防ぐために！

ウォシュレット本体やノズルに小便がかからないようにする

便ふたをはずしたまま使用しない

落雷の可能性のある場合は

あらかじめ電源プラグを抜く

- ◎ 故障の原因になります。

誤作動などを防ぐために！

着座センサー、人体検知センサー（TCF758のみ）およびリモコン送信部・受信部をおおわない

- ◎ ウォシュレットが誤作動する原因になります。

② 着座センサーとは…

- 着座センサーは、人が座ったことを検知するものです。
- 着座センサーからは図のように赤外線が出ています。
- 使用状態によっては着座センサーがはたらきにくくなることがあります。

▶ [66～72ページ](#)

③ 人体検知センサーとは…

人体検知センサーは2種類あります。（TCF758のみ）

- 人体検知センサーAは熱の変化を検知するものです。
- ◎ 夏場など室温が30℃を超えると検知しにくい場合があります。
- ◎ 太陽光が直接センサー部に当たったり、トイレ室内に暖房機器があると熱でセンサーが誤検知し、便ふたが自動で開く場合があります。
- ◎ トイレのドアが開いている場合にトイレの前や横を通過する人を検知する場合があります。
- 人体検知センサーBは人が便器の前に立っていることを検知するものです。
- ◎ 人体検知センサーBからは図のように赤外線が出ています。この赤外線は方向線上に人がくると検知します。

※ 小さなお子様などが使用される場合は、センサーが検知しにくいことがあります。

ラジオなどはウォシュレットから離して使う

ラジオに雑音が入ることがあります。

直射日光が当たらないようにする

変色や暖房便座の温度ムラが生じたり、リモコンでの作動不良や、温度の変化でウォシュレットが誤作動する原因になります。

便座の上に幼児用補助便座・やわらか補高便座などを置いて使用した場合は、使用後取りはずす

一部の機能が使用できなくなる場合があります。

着座センサーが検知してリモコン操作を受け付けることがあります。

機能の紹介

製品品番は便ふたの裏に記載しています。

洗浄機能		TCF728	TCF738	TCF758	参照ページ
新ワンダーウェーブ おしり洗浄	1秒間に50回以上の強い吐水と弱い吐水を繰り返す、新ワンダーウェーブ洗浄。さらに洗い心地を極めるために強さと量感をアップしました。今までにない心地よい洗浄感でおしりを洗います。やわらか洗浄・ビデ洗浄は旋回流でやさしくワイドに洗いあげます。	●	●	●	34
ワンダーウェーブ やわらか洗浄		●	●	●	34
ワンダーウェーブ ビデ洗浄		●	●	●	34
洗浄位置調節	ノズルの位置が前後に調節できます。	●	●	●	34
水勢調節	おしり洗浄などの水勢の強弱を調節できます。	●	●	●	34
ムーブ洗浄	ノズルが前後に動き、広くまんべんなく洗います。	●	●	●	34
マッサージ洗浄	強弱をつけた水勢で洗います。	●	●	●	34

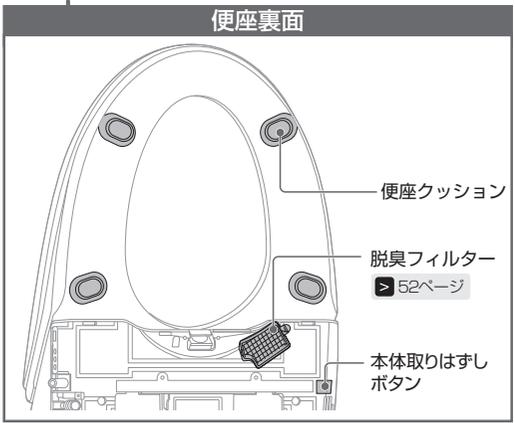
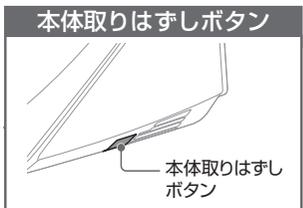
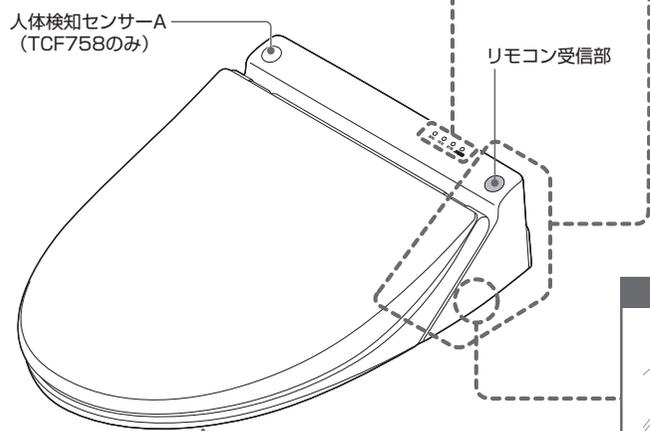
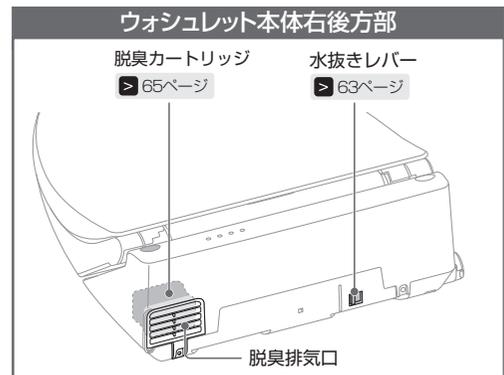
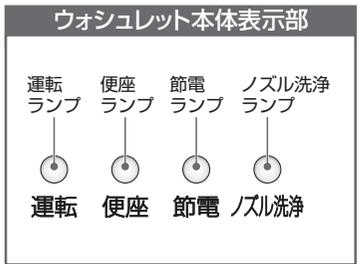
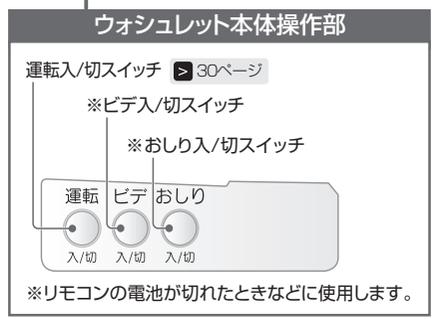
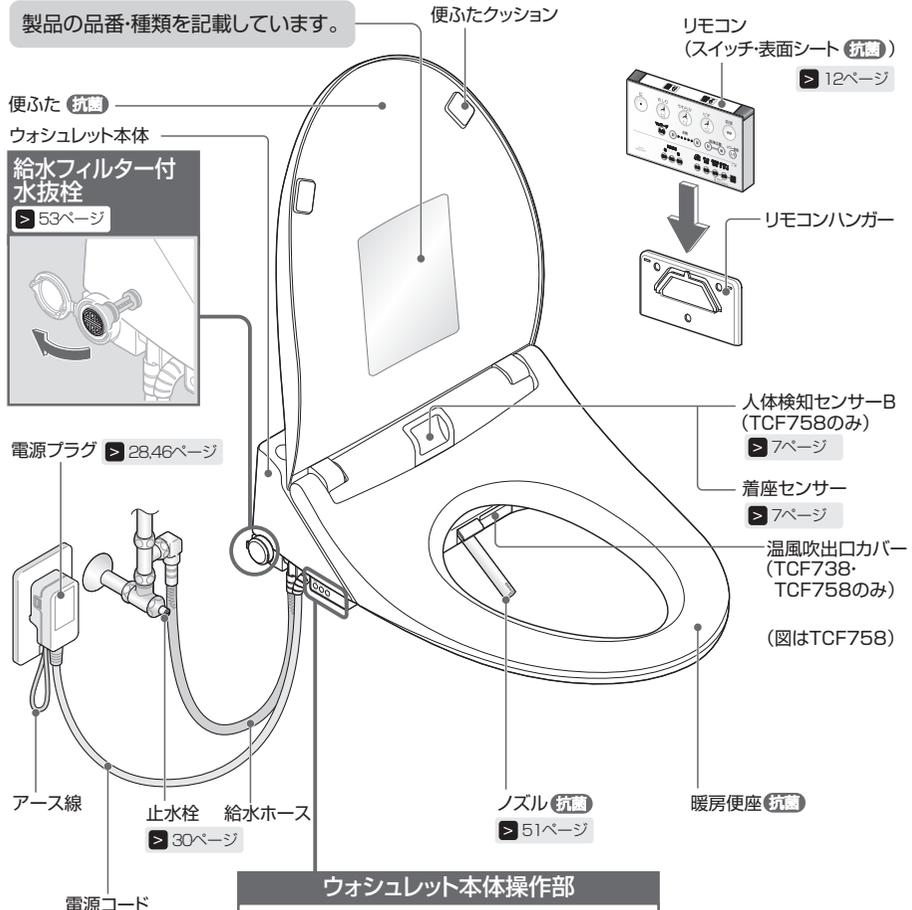
快適機能		TCF728	TCF738	TCF758	参照ページ
暖房便座	便座をあたためます。	●	●	●	—
温風乾燥	ぬれた部分をかわかします。	—	●	●	34
温度調節	温水、便座、乾燥(TCF738・TCF758のみ)の温度を調節できます。	●	●	●	36,37
脱臭	便器内のおいを取ります。	●	●	●	38
パワー脱臭	吸い込む力をアップさせて便器内のおいを取ります。	●	●	●	38
オートパワー脱臭	便座から立ち上がると自動でパワー脱臭をします。	●	●	●	38
リモコン	ラクな姿勢で操作できます。	●	●	●	12
着座センサー	便座に座ると各機能がはたらきます。	●	●	●	7
リモコン便座・便ふた開閉	リモコンで便座・便ふたの開閉ができます。	—	—	●	39
オート開閉	人を検知して自動で便ふたを開閉します。	—	—	●	39
ソフト閉止	便座・便ふたがゆっくり閉まります。	●	●	—	—

節電機能		TCF728	TCF738	TCF758	参照ページ
タイマー節電	一度設定すると毎日その時間に便座ヒーターが切れて節電します。(節電時間は3・6・9時間のいずれかに設定できます。)	●	●	●	42,43
おまかせ節電	トイレをあまり使用しない時間帯を記憶して、自動で便座の温度を下げて節電します。	●	●	●	41,43
スーパーおまかせ節電	おまかせ節電しながら、使用しない時間は自動で便座ヒーターを切って節電します。	●	●	●	41,43
運転入/切スイッチ	このスイッチを「切」にすることで暖房便座などの運転を停止して、こまめな節電ができます。	●	●	●	30,60

清潔機能		TCF728	TCF738	TCF758	参照ページ
電解除菌水 ノズル洗浄	いつもノズルをきれいに保つ機能です。洗浄機能(おしり洗浄など)を使用した後、電解除菌水で自動でノズルを洗浄します。また、洗浄機能を使用しない時間が約8時間になると自動でノズルを洗浄します。	●	●	●	35
便座・便ふた着脱	便座・便ふたが簡単に取りはずせます。お掃除も簡単です。	●	●	●	48,49
ウォシュレット本体 ワンタッチ着脱	ウォシュレット本体がワンタッチではずせます。便器の奥まで簡単にお掃除できます。	●	●	●	50
抗菌	便座、スイッチなど直接肌がふれやすいところに抗菌処理をしています。	●	●	●	10,12,73
セルフクリーニング	洗浄の前後に、ノズル先端部を自動でしっかり洗います。	●	●	●	—
ノズルまるごと洗浄	ノズルが伸出・収納するときに、ノズル本体をしっかりと洗います。	●	●	●	—
クリーンコートノズル	ノズル本体に汚れの付きにくいコーティングをしています。	●	●	●	—
ノズルそうじスイッチ	ノズルがお湯を出さずに伸出しますので、お掃除がラクにできます。	●	●	●	51
クリーンコート便座	汚れをはじく効果の高い特殊樹脂により、便座の裏側に汚れが付きにくく、汚れてもサッとふき取れます。	●	●	●	—

各部のなまえ

製品の品番・種類を記載しています。



取り付けかた

お取り付けの前には必ずこの項をよくお読みいただき、手順に従って、正しく取り付けてください。
商品については、TOTO (株)お客様相談室 TEL ☎ 0120-03-1010・FAX ☎ 0120-09-1010
にお問い合わせください。

※安全上の警告・注意および使用上のご注意 (▶ 4~7ページ) を必ずお守りください。

取り付け手順

●次の手順に従って、正しく取り付けてください。

- 同梱部品の確認
- 取り付け前のご注意
- 1 作業を始める前に水道の元栓を開ける
- 2 現在ご使用の便座を確認する
- 3-1 普通・暖房便座を取りはずす
- 3-2 温水洗浄便座を取りはずす
- 4-1 止水栓に分岐金具を取り付ける
- 4-2 給水管がタンクの側面から出ているタイプの場合
- 4-3 給水ホースがタンクの下側から出ているタイプの場合
- 4-4 キャップナットなどを取り付ける
- 4-5 分岐金具(別売品)を取り付ける
- 4-6 ワンピース便器の場合
- 5 ベースプレートを取り付け
- 6 ウォシュレット本体を取り付ける
- 7 給水ホースを接続する
- 8 アース線を接続する
- 9 電源プラグを確認する
- 10 リモコンを取り付ける

使用する主なもの



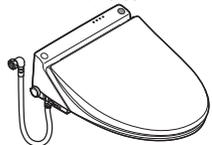
次の工具があれば便利です。

- ドライバー
- パイプカッター
- 電気ドリル (内ねじタイプの止水栓で、普通・暖房便座から取り替える場合、フレキホースを使用せず、既設の給水管を切断するときに使用します。)
- ドリル歯φ6 (鉄工ドリルまたはコンクリートドリル)
- ハンマー

同梱部品

●次の部品があるかどうか確認してください。
※ウォシュレット本体や給水ホースに付いている保護キャップは取付直前にはずしてください。(ゴミなどの侵入を防止します。)

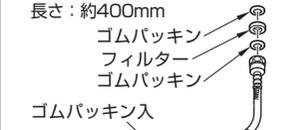
ウォシュレット本体



1 リモコン部品

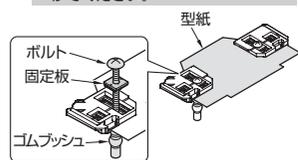


2 ロータンク接続用フレキホース



3 ベースプレート

※分解せずにこのままで便器に取り付けてください。



4 分岐金具



5 便座はずし工具



6 専用スパナ



7 クッション (取付説明書付)



8 取扱説明書、保証書



取り付け前のご注意

すでにベースプレートが付いている製品を取り換える場合でも必ず同梱のベースプレートに取り替えてください。

※旧型のベースプレートではウォシュレットの取り付けができません。

ご注意

- ①製品への通電および通水は取付作業をすべて終えてから行ってください。
- ②便器に取り付ける前に、ウォシュレット本体にベースプレートをセットして通電しないでください。温水タンクが空の状態ではヒータが入るため故障の原因になります。
- ③電源は交流 100V(50/60Hz)、定格消費電力は 1278W です。必ずこの電力に適した配線をしてください。(ウォシュレット専用の配線をおすすめします。)
- ④電源コードの長さは約 1m です。コンセントはこの長さに適した位置に設置しているか確認してください。
- ⑤給水圧力は 0.05MPa (流動時) ~ 0.75MPa (静止時) です。この圧力範囲でご使用ください。
- ⑥給水温度は 0 ~ 35℃ です。この温度範囲でご使用ください。
- ⑦フラッシュバルブ式便器への取り付けは、専門業者による取り付けが必要です。
※出荷前に通水検査をしていますので、製品内に水が残っている場合がありますが、製品には問題ありません。

取り付け前に確認してください。

別売品のお求めは TOTO メンテナンス部 TOTO パーツセンター TEL ☎ 0120-8282-55 FAX ☎ 0120-8272-99 へご連絡ください。※仕様・品番・希望小売価格などは予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

① 給水ホースの長さは適切ですか？

標準の給水ホースの長さは約 950mm です。給水取り出し位置は、ウォシュレット本体が着脱できる余裕を設けてください。給水ホースの長さが足りない場合は、下記表より適切な長さのホースを選んでください。

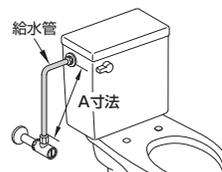
給水ホース長さ (mm)	品番	希望小売価格
1180	TCA162	¥2,700 (税込¥2,835)
1480	TCA163	¥3,000 (税込¥3,150)
1980	TCA164	¥3,500 (税込¥3,675)

※仕様・品番・希望小売価格などは予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

② ロータンク接続用のフレキホースの長さは適切ですか？

注意：漏水の危険があります。

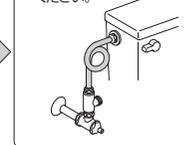
同梱のロータンク接続用フレキホースの長さは約400mmです。長さの合わないホースを無理に折り曲げて使用すると、ホースが傷んだり、ナットの締め付けが不十分になる場合があります。下記表よりA寸法に合った長さのホースを選んでください。



A寸法 (mm)	フレキホース長さ (mm)	品番	希望小売価格
120~150	200	TCA61-2R	¥1,450 (税込¥1,523)
150~200	450	TCA61-1N	¥1,700 (税込¥1,785)
200~250	300	TCA61-3R	¥1,550 (税込¥1,628)
250~400	400	同梱のフレキホースで取り付けできます。	

※仕様・品番・希望小売価格などは予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

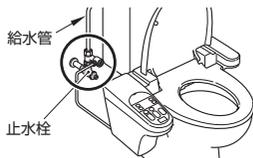
※A寸法が150~200mmの場合は、450mmのフレキホースをループさせてご使用ください。



3 現在ご使用の止水栓のタイプを確認してください。

製品の違いやメーカーの違いによって、止水栓、分岐金具の形状が異なりますが、取り替えかたの手順は同じです。

※分岐金具は必ず同梱のものに取り替えてください。
既設分岐金具は使用できません。



止水栓タイプ	分岐金具の種類	取付完成図
普通便座から取り替えの場合	<p>止水栓</p> <p>止水栓</p> <p>止水栓</p> <p>本体の内側にねじが切っているタイプ</p> <p>分岐金具(同梱部品 4)を取り付ける</p>	
	<p>既設分岐金具を取りはずして、分岐金具(同梱部品 4)を取り付ける</p> <p>止水栓 (TOTO品)</p> <p>止水栓 (他社品)</p> <p>止水栓と分岐金具が別にあります。</p>	
温水洗浄便座から取り替えの場合	<p>●キャップナットなどを取り付ける</p> <p>既設のパッキンは取り付けできません。必ず新しいパッキンをお求めください。</p> <p>●パッキン (別売品)</p> <p>品番 THY91739</p> <p>希望小売価格 ¥280 (税込¥294)</p> <p>保管している部品を使用することができます。</p> <p>●スピンドル (別売品)</p> <p>品番 THY725-1</p> <p>希望小売価格 ¥610 (税込¥641)</p> <p>●キャップナット (別売品)</p> <p>品番 23018</p> <p>希望小売価格 ¥150 (税込¥158)</p> <p>●分岐金具 (別売品) を取り付ける</p> <p>給水管・給水ホースの取り替えが必要ありません。</p> <p>●分岐金具 (別売品)</p> <p>品番 TCA158</p> <p>希望小売価格 ¥2,700 (税込¥2,835)</p> <p>この通り取り付けます</p>	
	<p>既設分岐金具</p> <p>既設分岐金具</p> <p>(TOTO品)</p> <p>(他社品)</p> <p>先端に既設分岐金具があります。</p>	
D	<p>[ワンピース便器の場合]</p> <p>既設分岐金具を取りはずして、ふさぎナットを取りはずして、分岐金具(同梱部品 4)を取り付ける</p> <p>止水栓</p> <p>止水栓</p> <p>【温水洗浄便座から取り替えの場合】</p> <p>【普通・暖房便座から取り替えの場合】</p>	
E	<p>【寒冷地の場合】</p> <p>専門業者による取り付けが必要です。お近くの販売店または TOTO メンテナンス(株)修理受付センターにご連絡ください。</p> <p>TEL ☎ 0120-1010-05 FAX ☎ 0120-1010-02</p>	

4 給水コンセントへ接続する場合は、アダプタ (別売品) が必要です。

● アダプタ (別売品)

品番 TH778R

希望小売価格 ¥990 (税込¥1,040)

※仕様・品番・希望小売価格などは予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。



(機種によっては、コンセントの位置などが異なります。)

1 作業を始める前に水道の元栓を閉める

元栓を閉めるときは、ガス給湯器や洗濯機などの使用を止めてください。

水道メーターと一体になった元栓の場合	埋込み式の元栓の場合	マンションなどの場合
メーターボックスの止水栓を閉める	止水栓キーなどで閉める	玄関入口横の扉の中などにあります。

元栓を閉めた後に、近くの蛇口などで水が出ないことを確認してください。

2 現在ご使用の便座を確認する

普通便座・暖房便座(ウォームレット)の場合	温水洗浄便座(ウォッシュレット)の場合

引き続き

3-1 普通・暖房便座を取りはずす
にお進みください。

3-2 温水洗浄便座を取りはずす
にお進みください。▶ 18ページ

3-1 普通・暖房便座を取りはずす

※水道の元栓を閉め、近くの蛇口などで水が出ないことを確認してください。

ボルトナットで便座が取り付けられている場合	ゴムブッシュで便座が取り付けられている場合
<p>便座はずし工具 (同梱部品 5) でナット (左右2個) をはずし、便座を取りはずす</p> <p>※金属ナットがさびてゆるまないときは、市販のスプレー剤をご使用ください。</p> <p> </p> <p>平パッキン</p> <p>三角パッキン</p> <p>ナット</p> <p>便座はずし工具 (同梱部品 5)</p> <p>ゆるめる</p>	<p>①キャップをはずす</p> <p>②ボルトを⊕ドライバーでゆるめてはずし、便座を取りはずす</p> <p>※ゴムブッシュがはずしにくいときは、便座やボルトを取り除いた後に⊕ドライバーで上から押さえて、下から取りはずしてください。</p> <p> </p> <p>キャップ</p> <p>ボルト</p> <p>ゴムブッシュ</p> <p>押し出す</p> <p>ゴムブッシュ</p>
ベースプレートで便座が取り付けられている場合	ワンピース便器に便座が取り付けられている場合
<p>①本体を取りはずす</p> <p>②ベースプレートのボルトを⊕ドライバーでゆるめて取りはずす</p> <p>※ゴムブッシュがはずしにくいときは、ボルト・座金・ベースプレートを取り除いた後に⊕ドライバーで上から押さえて、下から取りはずしてください。</p> <p> </p> <p>ゆるめる</p> <p>ボルト</p> <p>座金</p> <p>ベースプレート</p> <p>ゴムブッシュ</p> <p>押し出す</p> <p>ゴムブッシュ</p>	<p>①止水栓を閉める</p> <p>②タンク下側のナット(左右2個)をゆるめて便座を取りはずす</p> <p>※便器の種類によっては、タンク内にナットがあります。タンクふたをはずして、ナットをゆるめて便座を取りはずしてください。</p> <p> </p> <p>タンクふた</p> <p>取付ボルト</p> <p>止水栓 スパナ (先端は⊖ドライバー付き)</p>

▶ 19ページ 4 止水栓に分岐金具を取り付ける (にお進みください。)

3-2 温水洗浄便座を取りはずす

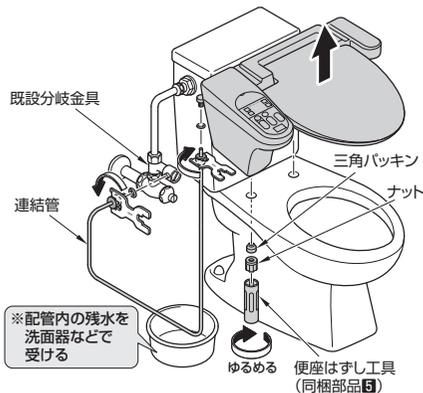
※水道の元栓を閉め、近くの蛇口などで水がでないことを確認してください。

TOTO ウォシュレット(代表例を示す)

ボルトナットで取り付けしている場合

※ワンピース便器の場合も手順は同じです。

- ①電源プラグを抜く
- ②連結管のナットをゆるめ、取りはずす
- ③便座はずし工具(同梱部品⑤)でナットをはずし、ウォシュレット本体を取りはずす

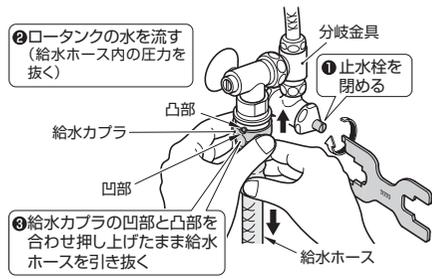


ベースプレートで取り付けしている場合

- ①電源プラグを抜く
- ②ウォシュレットの給水ホースを分岐金具から取りはずす

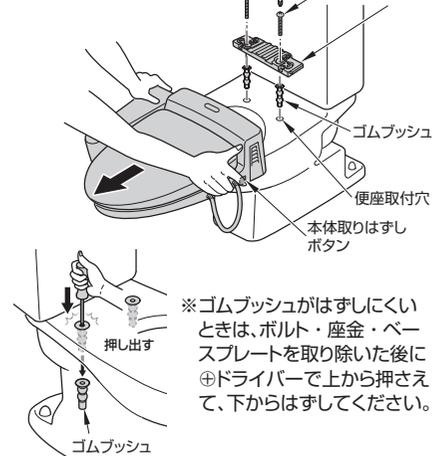
給水カプラタイプの給水ホースのはずしかた

給水ホースを取りはずすときは次の手順で行ってください。分岐金具の取り付けかたで止水栓の位置が異なります。



- ③ロータンクの水を流す(給水ホース内の圧力を抜く)
- ④給水カプラの凹部と凸部を合わせ押し上げたまま給水ホースを引き抜く

- ③右側の本体取りはずしボタンを押したままウォシュレット本体を手前に引く
- ④ベースプレートのボルトをゆるめてはずす



注意

すでにベースプレートが付いている製品を取り替える場合でも必ず同梱のベースプレートに取り替えてください。

※既設(旧型)のベースプレートではウォシュレットが作動しません。(新型のベースプレートは本体着脱検出用のスイッチを内蔵しています。)

TOTO ウォシュレット以外(代表例を示す)

- ①電源プラグを抜く
- ②給水ホースのナットをゆるめ、取りはずす
- ③モンキーレンチなどでナットをはずし、温水洗浄便座を取りはずす

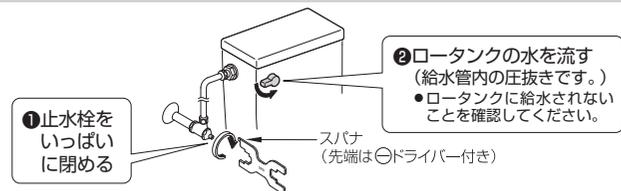


4 止水栓に分岐金具を取り付ける

同梱部品⑥の専用スパナを使用し取り付けを行ってください。

※トイレの止水栓を開めることにより、ロータンクの給水を止めることもできます。

① ロータンクの水を抜く



② 止水栓のタイプを確認する

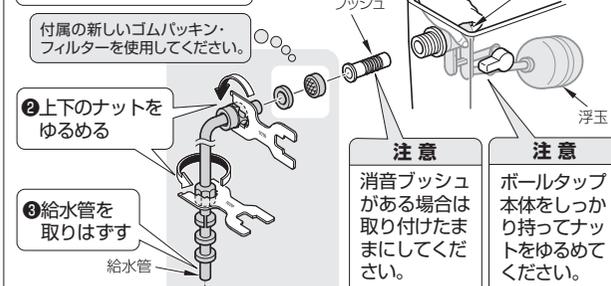
ご使用の止水栓のタイプによって作業が異なります。(止水栓のタイプは 16 ページをご確認ください。)

止水栓タイプ	給水管を取りはずす手順
A	「4-1 給水管がタンクの側面から出ているタイプの場合」にお進みください。▶ 19ページ
B	給水管タイプをご確認ください。 【給水管がタンクの側面から出ていますか?】 「4-1 給水管がタンクの側面から出ているタイプの場合」にお進みください。▶ 19ページ 【給水ホースがタンクの下側から出ていますか?】 「4-2 給水ホースがタンクの下側から出ているタイプの場合」にお進みください。▶ 21ページ
C	キャップナットなどを取り付けて分岐金具(同梱部品④)を取り付ける場合は 「4-3 キャップナットなどを取り付ける」にお進みください。▶ 21ページ 「4-4 分岐金具(別売品)を取り付ける」にお進みください。▶ 22ページ
D	「4-5 ワンピース便器の場合」にお進みください。▶ 22ページ

4-1 給水管がタンクの側面から出ているタイプの場合

① 給水管を取りはずす

- ①ロータンクふたをはずす
●手洗い付きの場合は接続ホースをはずしてください。



- ②上下のナットをゆるめる
- ③給水管を取りはずす

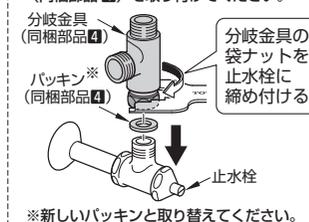
※配管内の残水を洗面器などで受ける (Catch residual water in the pipe in the sink)

※転居などのため取りはずした部品の保管をおすすめします。(We recommend storing parts removed for moving, etc.)

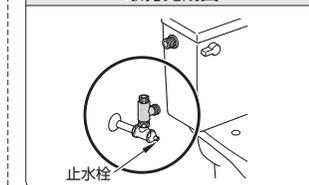
温水洗浄便座から取り替えの場合は既設分岐金具を取りはずす (When replacing from the bidet seat, remove the existing branch fitting)

② 分岐金具(同梱部品④)を止水栓に取り付ける

※温水洗浄便座から取り替えの場合は、既設分岐金具を取りはずしてから分岐金具(同梱部品④)を取り付けてください。



※新しいパッキンと取り替えてください。

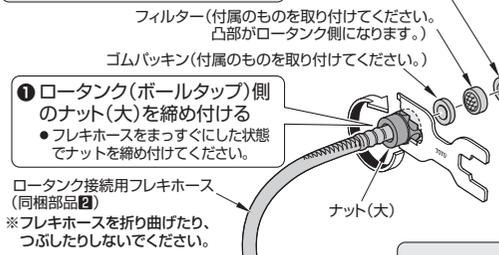


③ ロータンク接続用フレキホース(同梱部品②)を取り付ける

※フレキホースは接続の向きが決まっていますのでご注意ください。(両端のナットの形状が違います。)

ゴムパッキン(消音プッシュがある場合は不要)

③ ロータンクふたを取り付ける
●手洗い付きの場合は接続ホースを取り付けてください。

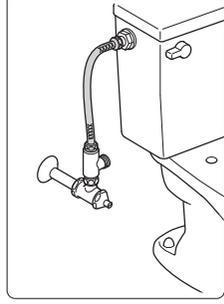


※消音プッシュがある場合は、既設のものを使用します。ゴムパッキン・フィルターなどは、同梱されているロータンク接続用フレキホース(同梱部品②)に付属されているものを使用してください。

注意

- ボールタップ本体をしっかり持ってナット(大)を確実に締め付けてください。
- ボールタップ本体が傾いて取り付けられるとロータンクの給水不良や止水不良の原因になります。
- 浮玉が正常に動くことを確認してください。

取付完成図



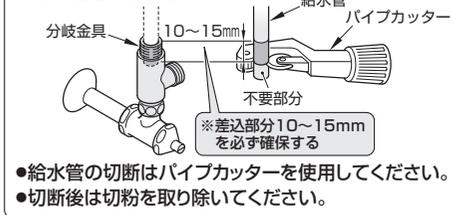
※ロータンク接続用フレキホースの長さが合わないときは、下図のA寸法に合ったフレキホースを右表より選んでご購入ください。(同梱品のフレキホースの長さは400mmです。)

ロータンク接続用フレキホース長さ違い一覧表			
A寸法 (mm)	フレキホース長さ (mm)	品番	希望小売価格
120~150	200	TCA61-2R	¥1,450 (税込¥1,523)
150~200	450	TCA61-1N	¥1,700 (税込¥1,785)
200~250	300	TCA61-3R	¥1,550 (税込¥1,628)
250~400	400	同梱のフレキホースで取り付けできます。	

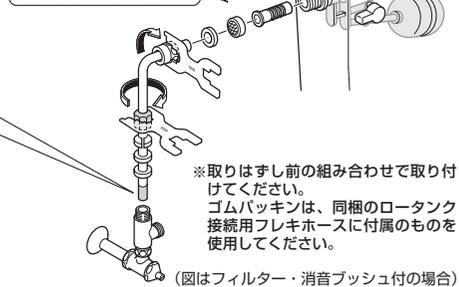
※A寸法が150~200mmの場合は、450mmのフレキホースをループさせてご使用ください。

ロータンク接続用フレキホースを使用せずに取りはずした給水管を切断して使用することもできます。

① 給水管を切断する



② 給水管を取り付ける

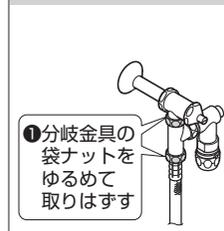


※取りはずし前の組み合わせで取り付けてください。ゴムパッキンは、同梱のロータンク接続用フレキホースに付属のものを使用してください。(図はフィルター・消音プッシュ付の場合)

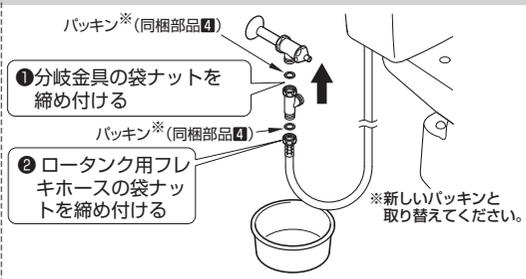
23ページ ⑤ ベースプレートを取り付ける にお進みください。

4-2 給水ホースがタンクの下側から出ているタイプの場合

① 給水管を取りはずす



② 分岐金具(同梱部品④)を止水栓に取り付ける



23ページ ⑤ ベースプレートを取り付ける にお進みください。

4-3 キャップナットなどを取り付ける

パッキンは必ず別売品をお求めください。スピンドル、キャップナットは保管しているものを使用することができます。部品がない場合は、別売品をお求めください。

● パッキン (別売品)

品番 THY91739
希望小売価格 ¥280 (税込¥294)
※仕様・品番・希望小売価格などは予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

● スピンドル (別売品)

品番 THY725-1
希望小売価格 ¥610 (税込¥641)
※仕様・品番・希望小売価格などは予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

● キャップナット (別売品)

品番 23018
希望小売価格 ¥150 (税込¥158)
※仕様・品番・希望小売価格などは予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

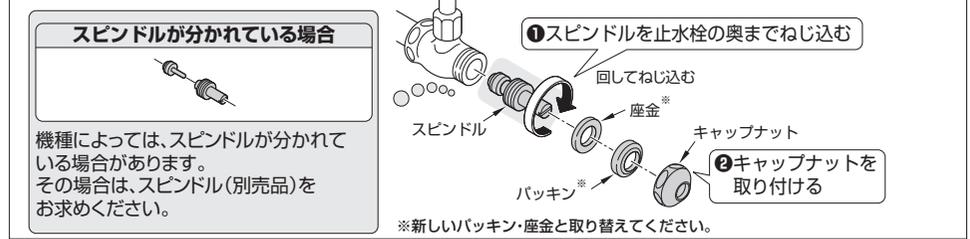
同梱部品⑧の専用スパナを使用して取りはずし・取り付けを行ってください。

① 既設分岐金具の部品を取りはずす



② キャップナットなどを取り付ける

保管しているキャップナット・スピンドルを使用することができます。



給水管・給水ホースを取り替えるため ④ 止水栓に分岐金具を取り付ける ② 止水栓のタイプを確認するの止水栓タイプBにお進みください。

4-4 分岐金具（別売品）を取り付ける

● 分岐金具（別売品）

品番 TCA158
希望小売価格 ¥2,700 (税込¥2,835)

※仕様・品番・希望小売価格などは予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

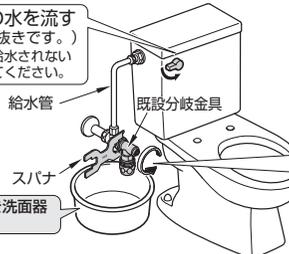


同梱部品⑥の専用スパナを使用して取りはずし・取り付けを行ってください。

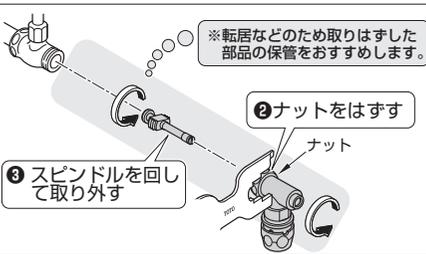
① 既設分岐金具の部品を取りはずす

① ロータンクの水を流す

(給水管内の圧抜きです。) ロータンクに給水されないことを確認してください。



※配管内の残水を洗面器などで受ける



※転居などのため取りはずした部品の保管をおすすめします。

② ナットをはずす



③ スピンドルを回して取り外す



② 分岐金具（別売品）を止水栓に取り付ける

① スピンドルを分岐金具から引っ張ってはずし、止水栓の奥までねじ込む



回してねじ込む

③ 分岐金具の袋ナットを止水栓に締め付ける

※分岐金具は給水ホースを自由に動かせるように回転する構造になっています。



④ 分岐金具を取り付けた後、止水栓は必ず締め込む



取付完成図



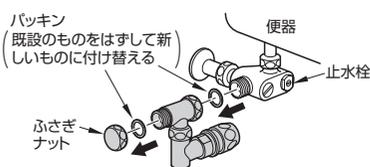
② スピンドルに分岐金具（バック付）を通して取り付ける



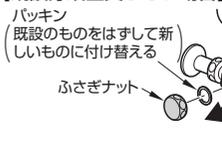
▶ 23ページ ⑤ ベースプレートを取り付ける にお進みください。

4-5 ワンピース便器の場合

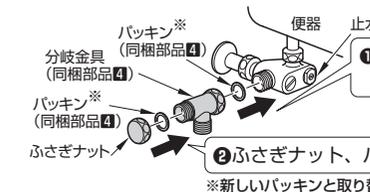
① 既設分岐金具の部品を取りはずす



【既設分岐金具がない場合】

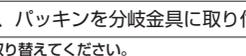


② 分岐金具を止水栓に取り付ける



① パッキンをセットして分岐金具（同梱部品④）を取り付ける

※新しいパッキンと取り替えてください。



取付完成図



▶ 23ページ ⑤ ベースプレートを取り付ける にお進みください。

5 ベースプレートを取り付ける

① 取付準備

① ベースプレート（同梱部品③）をセットする

ベースプレートに付いている型紙はウォシュレットの取付位置を決めるためのものです。この型紙を用いて正しくセットしてください。

① 型紙を組み立てる

※組み立てかたは型紙に書いています。

② ゴムブッシュを便座取付穴に押し込む

(左右2カ所)
※ゴムブッシュの表面を水でぬらしておくとし込みやすくなります。

ベースプレート組付方法

固定板の凸とベースプレートの凹が、かみあっていることを確認してください。

突起が下側になります。

注意

ベースプレートを分解しないでください。万一分解された場合は右図の順番で組み付けを行ってください。

② 便器のサイズを調べる

※ボルトの中心から便器先端までの長さをメジャーで測定する

約47cm: 大形サイズの便器です。

引き続き ② 大形サイズ便器の場合のベースプレート位置 にお進みください。

約44cm: 普通サイズの便器です。

③ 普通サイズ便器の場合のベースプレート位置 にお進みください。

▶ 24ページ

② 大形サイズ便器の場合のベースプレート位置

ベースプレートの位置を決める

① ボルトの中心と型紙の大形サイズ標準位置の位置を合わせる

大形サイズ標準位置
普通サイズ標準位置

※ボルトをゆるめ、固定板をつまんでから位置をずらしてください。

ウォシュレットの背面に相当します。

ベースプレート（同梱部品③）

※ここにすき間があいても問題ありません。

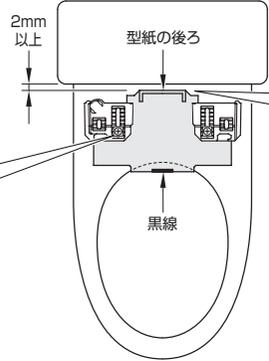
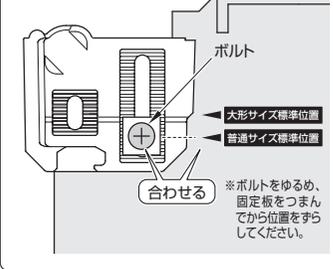
黒線ノズル下部の位置に相当します。

▶ 24ページ ④ ベースプレートを固定する にお進みください。

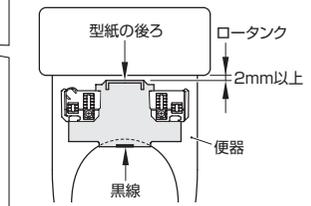
③ 普通サイズ便器の場合のベースプレート位置

ベースプレートの位置を決める

① ボルトの中心と型紙の普通サイズ標準位置の位置をあわせる



② ロータンクと型紙の後ろのすき間があることを確認する



○ すき間あり (2mm以上が望ましい)

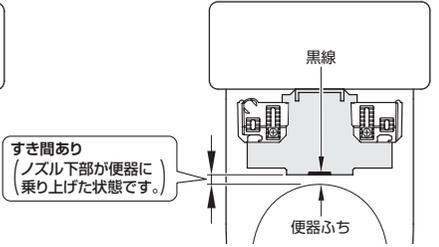
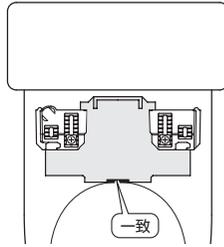
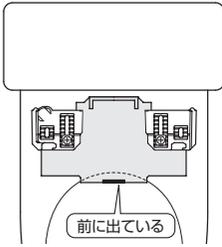
✕ すき間なし (すき間がないとウォシュレットの取り付けができません。)

③ 型紙の黒線が便器のふちより前に出ているか、または一致していることを確認する

○ 前に出ている

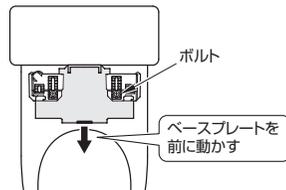
○ 一致している

✕ 便器ふちより後ろ



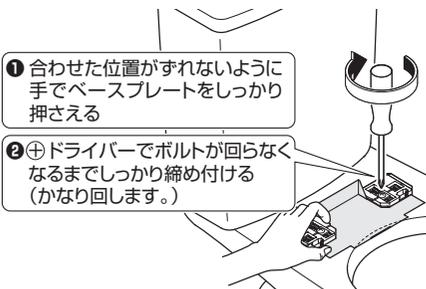
②③の条件が✕の場合

片方でも✕の場合は右図のようにベースプレートを動かして②、③の条件が両方○になるようにしてください。



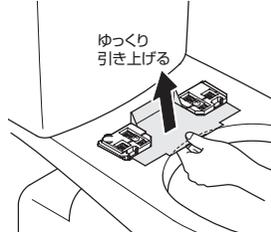
④ ベースプレートを固定する

① ベースプレートを固定する



確認
取り付けた後、ベースプレートがしっかり固定されているか確認してください。

② 型紙をはずす

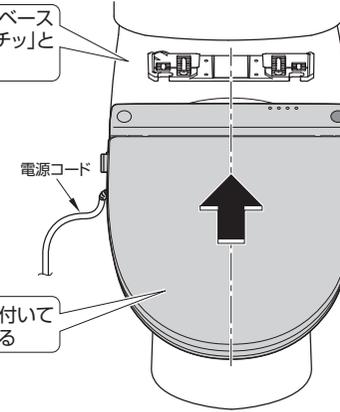


※転居などのために取りはずした型紙の保管をおすすめします。

6 ウォシュレット本体を取り付ける

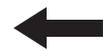
ウォシュレット本体の取り付けかた

① ウォシュレット本体の中心と、ベースプレートの中心を合わせ「カチッ」と音がするまで押し込む



取り付け後、ウォシュレット本体を軽く手前に引っ張って製品がはずれないことを確認してください。

② まっすぐ取り付けているか確認する

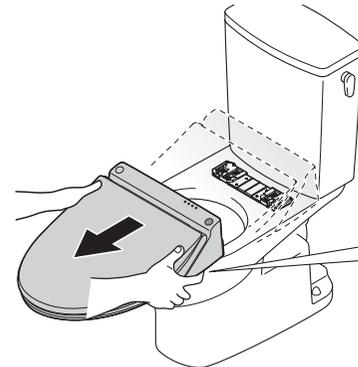


※正しく取り付けなかった場合は、ウォシュレット本体をはずしてベースプレートをセットし直してください。▶23ページ ⑤ ベースプレートを取り付ける

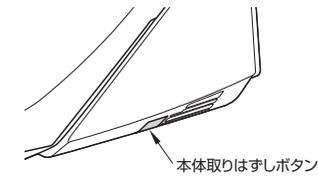
[大形サイズ便器に取り付けの場合]

便座の先端と便器の先端がずれている場合は、ベースプレートの位置を調節しなおしてください。

ウォシュレット本体の取りはずしかた



ウォシュレット本体右側の本体取りはずしボタンを押したまま、ウォシュレット本体を手前に引いてください。



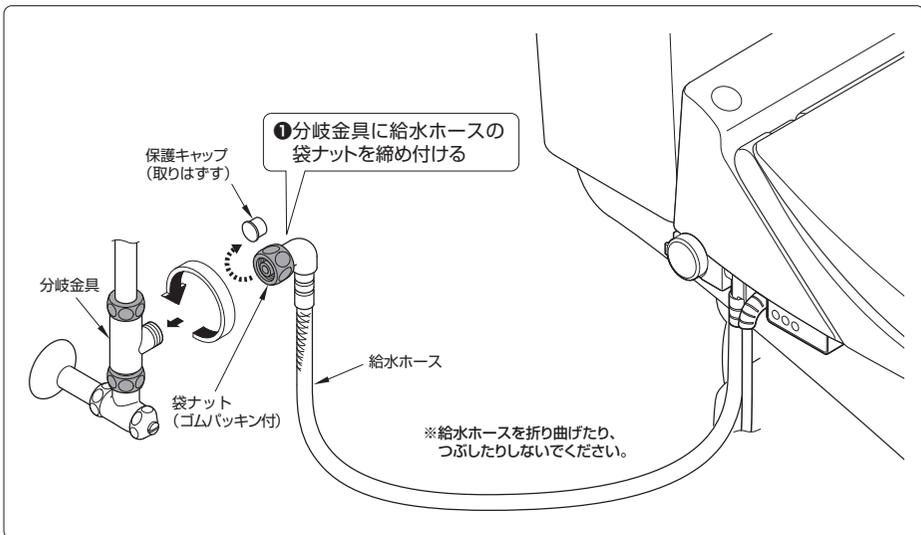
※ウォシュレット本体を便器にセットしたときに、上下左右に多少ガタつきが発生します。これはウォシュレット本体ワンタッチ着脱のために、スライド部に設けられたすき間のためです。

※普通サイズ便器に設置した場合、便座の先端が便器より多少出っ張ったり便器のふちが見えることがあります。

※便ふたを立てた状態で便ふたが倒れてくるときは、ウォシュレット本体をはずしてもう一度ベースプレートを少し前に取り付け直して、便ふたが倒れなくなるまで調整してください。

7 給水ホースを接続する

給水ホースの取り付けかた



- ②給水ホースを取り付けた状態で、ウォシュレット本体が着脱できる長さがあるか確認する
- ※給水ホースの長さが足りないときは、下記の中から適切な長さのホースを選んでご購入ください。(給水ホースの長さは約950mmです。)
お求めはTOTOメンテナンス株式会社TOTO/パーツセンター TEL ☎0120-8282-55 FAX ☎0120-8272-99 へご連絡ください。
- ※給水ホースをはずすときは必ず止水栓を閉めてください。

給水ホース長さ違い一覧表		
給水ホース長さ (mm)	品番	希望小売価格
1180	TCA162	¥2,700 (税込¥2,835)
1480	TCA163	¥3,000 (税込¥3,150)
1980	TCA164	¥3,500 (税込¥3,675)

※仕様・品番・希望小売価格などは予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

長さ違いの給水ホースを取り付ける

給水ホースの取りはずし

- ①ウォシュレット本体を取りはずす

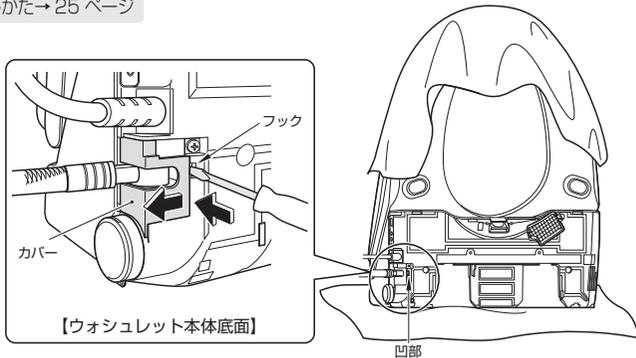
➤ ウォシュレット本体の取りはずしかた→25ページ

- ②ウォシュレットを図のように置く

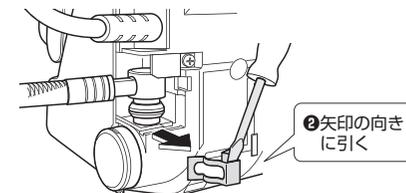
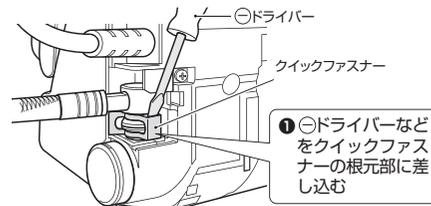
- 傷がつかないように布などを置いてください。

- ③カバーを取りはずす

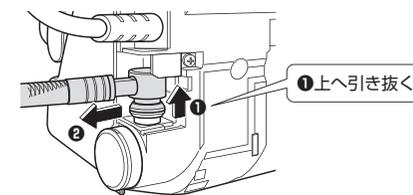
- ウォシュレット本体底面の図の凹部にドライバーを押し込み、左側へずらしてください。



- ④クイックファスナーをはずす

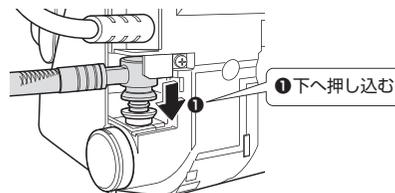


- ⑤給水ホースを取りはずす

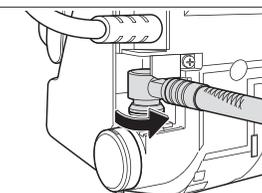


給水ホースの取り付け

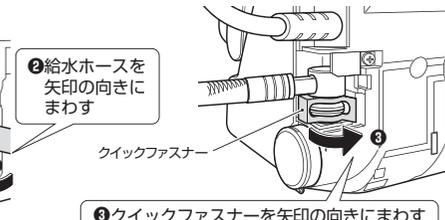
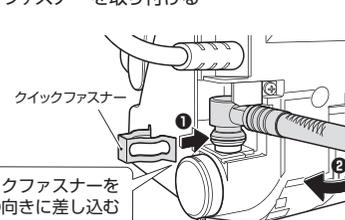
- ①給水ホースを取り付ける



給水ホースを矢印の向きにまわす



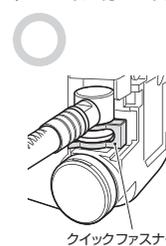
- ②クイックファスナーを取り付ける



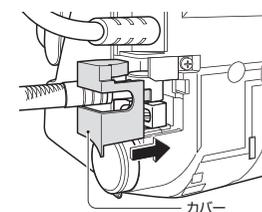
クイックファスナーが正しく取り付けられているか確認する

(正しく取り付けいた状態)

(正しく取り付けしていない状態)



- ③カバーを取り付ける

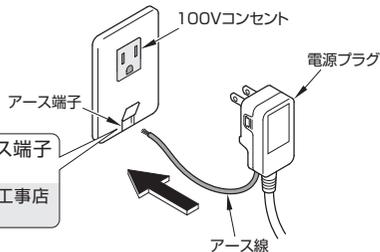


- ④ウォシュレット本体を取り付ける

➤ ウォシュレット本体の取り付けかた→25ページ

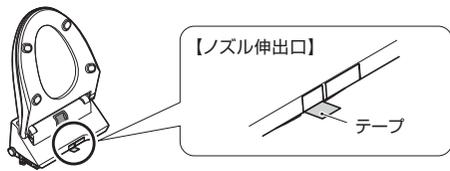
8 アース線を接続する

アース線を確実に取り付ける



アース線をコンセントのアース端子に接続してください。
※アース端子がない場合は電気工事店にご相談ください。

お願い ノズル伸出口に貼ってあるテープをはがしてください。



9 電源プラグを確認する

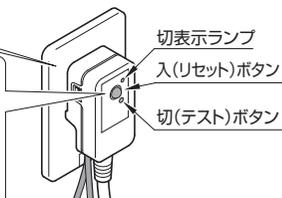
電源プラグを取り付ける

①電源プラグを100V(50/60Hz)のコンセントに差し込む
※ノズルがいったん出て戻る動作を行うか確認してください。

②電源プラグの「入」・「切」ボタンを押して、正常に作動することを確認する
①「切(テスト)」ボタンを押す⇒「切表示」ランプが点灯します。
②「入(リセット)」ボタンを押す⇒「切表示」ランプが消灯します。

以上のように作動すれば正常です。

※「切表示」ランプが点灯している状態では通電されません。
確認後は必ず「入(リセット)」ボタンを押してください。

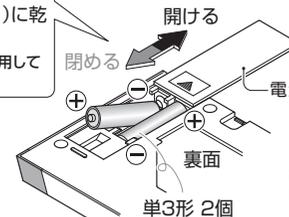


TCF758の場合、電源プラグを入れて最初に使ふたが開くとき障害物にあたり、次から使ふたが途中で止まる(閉まる)ことがあります。(3回続けて開いた位置を記憶します。)障害物がない状態で、電源プラグを一度はずして5秒以上たってから差し込み、リモコンの「閉める」ボタンを押してください。

10 リモコンを取り付ける

リモコンを取り付ける

①電池カバーを開け、リモコン(同梱部品①)に乾電池を入れる
※同梱の乾電池を使用してください。



②次の確認を行ってリモコンの取付位置を決める
<操作性の確認>
便座に座った状態で操作を行い取付位置を決めてください。

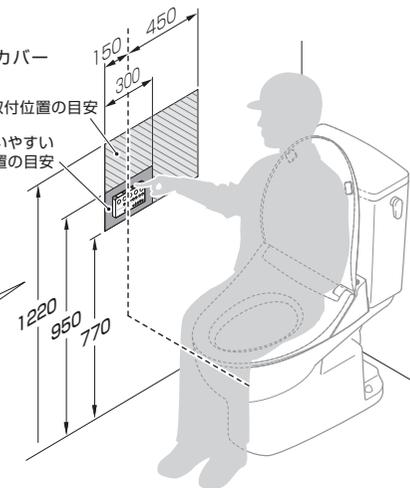
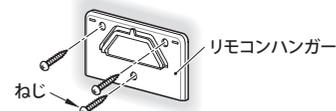
※室内の広さ、壁、材質などの条件により、リモコンの受信性能が変わることがあります。スイッチを押してノズルが伸縮することを確認してください。

<作動の確認>

- 「開」を押してノズルが伸縮することを確認してください。
- 万一、リモコンで作動しない場合は、図の取付位置の目安の範囲でリモコンの位置を変えるか、反対側の壁で確認してみてください。

③リモコンハンガーをねじで壁に取り付ける

- ※ねじは必ず同梱のねじを使用してください。
- ※ハンガーは必ず3か所固定してください。
- 壁にφ3の下穴をあけると取り付けやすくなります。
- ※壁の材質が石膏ボードやタイル・コンクリート壁の場合下記を参照してください。

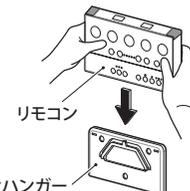


注意

らくらくリモコンを併設する場合は、らくらくリモコンの施工説明書をご確認のうえ、取り付けてください。

④リモコンをハンガーにセットする

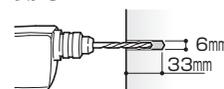
※リモコンをハンガーからはずすときは、リモコンの両側を両手で持ち、真上に引き上げてください。



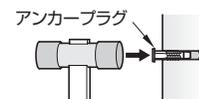
【石膏ボードやタイル・コンクリート壁への取り付け】

壁の材質が石膏ボードやタイル・コンクリート壁の場合は、付属のアンカープラグを使ってリモコンハンガーを取り付けてください。

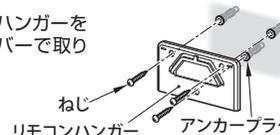
①リモコンハンガーのねじ位置に合わせ、ドリルで壁に直径6mmの下穴をあける



②ハンマーなどを使い、アンカープラグを下穴に打ち込む



③リモコンハンガーをドライバーで取り付ける



※石膏ボードに取り付ける際は、ねじの締め付けがはじめかたく、いったんゆるくなって再びややかたくなります。ややかたくなるまでしっかりと締め付けてください。

取り付けが終わったら、▶ご使用前の確認→30~33ページを必ず行ってください。

ご使用前の確認

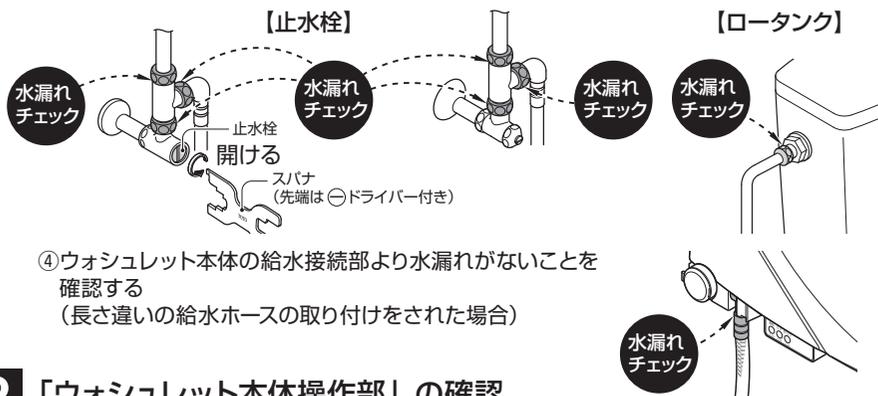
ウォシュレットを取り付け後、はじめてお使いになるときは、次の確認を行ってください。

準備

1 水漏れの点検

※万一水漏れがあれば再施工を行い、水漏れを止めてください。

- ①給水の前に配管接続部のゆるみがないか、再確認する
- ②水道の元栓を開く
- ③止水栓を開いて配管接続部から水漏れがないことを確認する



2 「ウォシュレット本体操作部」の確認

ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプ、「便座」ランプは点灯していますか？

「運転」ランプが点灯していないと全機能が使用できません。(節電中は除きます。▶ 40～44 ページ)

運転ランプが点灯していない場合は、ウォシュレット本体操作部の  を押してください。(ランプが点灯します。)

※運転ランプが点滅している場合は、ウォシュレット本体がきちんと取り付けいていません。もう一度取り付けなおしてください。

▶ ウォシュレット本体を取り付ける→ 25 ページ



便座の「入」「切」や温度調節は ▶ 36 ページ 「温度を調節する」をご覧ください。

アドバイス

試運転

試運転時に、次のような状態になった場合は、▶ 66 ページ 「故障かな?と思ったら」をご覧ください。

- 作動しない・動かない ▶ 67 ページ

試運転時は、便座を閉めた状態にしてください。

1 着座センサーを白紙でおおう

- 白紙でおおうと着座センサーが検知します。検知するとノズル付近から数秒間水が出ます。

▶ 着座センサーについて→ 7 ページ



2 脱臭機能を確認する

- ウォシュレット本体背面右側の吹出口より風が出ていますか？



3 洗浄機能を確認する

- ①    を押すとノズルから適温の温水が出ますか？
- ② 水勢調節   を押すと水勢が変化しますか？
- ③  を押すと止まりますか？

吐水は紙コップなどで受けてください。



4 乾燥機能を確認する (TCF738・TCF758 のみ)

- ①  を押すと温風が出ますか？
- ②  を押すと止まりますか？



5 暖房便座機能を確認する

便座があたたまるまで約 15 分かかります。

6 着座センサーの白紙をはずす

7 電解除菌水ノズル洗浄機能を確認する

(ウォシュレット本体表示部の「ノズル洗浄」ランプが点滅します。)

電解除菌水ノズル洗浄は洗浄機能(おしり洗浄など)を使用しないとたつきません。

- 1 白紙をはずして約 25 秒後にノズルの根元から水が出ますか?
- 2 その後ノズルが伸出し、もとに戻りますか?
- 3 水が止まりますか?

8 オートパワー脱臭およびパワー脱臭機能を確認する

- 1 もう一度着座センサーを約 2 秒白紙でおおい、その後白紙をはずすと

脱臭音が大きくなりますか?

- 2 パワー脱臭
() を押すと通常の音に戻りますか?
- 3 もう一度 パワー脱臭
() を押すと脱臭音が大きくなりますか?
- 4 白紙をはずしてから約 2 分後に自動で止まりますか

9 リモコン便座・便ふた開閉機能を確認する (TCF758 のみ)

- リモコンの   を押すと便座・便ふたが開閉しますか?

10 オート開閉機能を確認する (TCF758 のみ)

- 1 一度、便座・便ふたを閉めて便器から離れてください。
便ふたを閉めて約 10 秒後、便器の前に立つと便ふたが自動で開きますか?
※便ふたが自動で開かない場合は、体を動かしてみてください。
- 2 便ふたが開いた後、便座を開けてください。
便器の前に立ち、その後便器から離れると約 90 秒後に便座・便ふたが自動で閉まりますか?

11 止水栓を閉めた後、給水フィルター付水抜栓に付いているゴミを水洗いして取りのぞく

給水フィルター付水抜栓のお手入れ をご覧ください。 ▶ 53 ページ



施工時に発生したゴミが給水フィルター付水抜栓に詰まると、おしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄時に水勢が弱くなります。取り付け後は必ず給水フィルター付水抜栓の掃除を行ってください。

標準的な使いかた

1 便器に近づく

便ふたが自動で開きます。
(TCF758のみ)

> 便座・便ふたの開閉のしかた→39ページ



◎TCF728・TCF738は手で開けてください。

2 便座に座る

着座センサーがはたらき、各機能が使えるようになります。



◎脱臭がはじまります。
◎快適にお湯を出す準備のため、ウォシュレット本体のノズル付近から便器内に数秒間水が出ます。

3 洗う・かわかす

(TCF738・TCF758のみ)・止める

リモコンで操作します。



◎ウォシュレットは、水道水または飲用可能な井戸水を直接使用していません。(ロータンクの水を使用することはありません。)

便座には深く腰掛けましょう！
洗浄の位置が合いやすく、水の飛び散りが少なくなります。

4 便座から立ち上がる



◎約2秒後にオートパワー脱臭がはじまります。約2分後に自動で止まります。

◎約25秒後に、電解除菌水ノズル洗浄(下記参照)がはじまり、ノズルがいったん出て戻ります。
その後、ノズル内の残水を抜きます。(約30秒間)

5 便器から離れる

約90秒後に自動で便ふたが閉まります。
(TCF758のみ)

> 便座・便ふたの開閉のしかた→39ページ



◎TCF728・TCF738は手で閉めてください。

リモコンでの操作

リモコン操作で洗う・かわかすなど、いろいろな機能が使用できます。

止スイッチ

おしり洗浄、やわらか洗浄、ビデ洗浄、乾燥(TCF738-TCF758のみ)を止めます。

乾燥スイッチ(TCF738・TCF758のみ)

●温風を当て、ぬれた部分をさらりとさせます。
●トイレトーパーで軽く水滴を取ると早くかわきます。

おしり洗浄スイッチ

おしりを洗います。

やわらか洗浄スイッチ

ソフトな水流でおしりを洗います。

ビデ洗浄スイッチ

ビデとして使えます。

洗浄位置調節スイッチ

お好みの洗浄位置を5段階で調節できます。

※ おしり(お) やわらか(わ) ビデ(び) を押すたびに標準位置(3段階目)に戻ります。

> お好みの洗浄位置のままにしておきたいときは→57ページ

水勢調節スイッチ

お好みの水勢を5段階で調節できます。

水勢ランプの表示

【例：水勢段階(弱)の場合】

おしり(お) やわらか(わ) ビデ(び) 使用するスイッチを押す

設定している位置で約5秒間点灯

水勢(弱)

おしり(お) やわらか(わ) ビデ(び) 使用するスイッチを押す

設定している位置で点滅(約5秒に1回)

●設定している水勢の段階をお知らせしています。

水勢(弱)

おしり(お) やわらか(わ) ビデ(び) 使用するスイッチを押す

設定している位置で点滅(約5秒に1回)

●設定している水勢の段階をお知らせしています。

水勢(弱)

> 水勢ランプの点滅を消灯にしたいときは→57ページ

ムーブ洗浄

ノズルが前後に動き、広くまんべんなく洗います。

おしり(お) やわらか(わ) ビデ(び) 使用するスイッチを押す

1 おしり(お) やわらか(わ) ビデ(び) 使用するスイッチを押す

2 もう一度同じスイッチを押す

ムーブ洗浄をします。

3 さらにもう一度同じスイッチを押す

ムーブ洗浄をやめます。

マッサージ洗浄

強弱つけた水勢で洗います。

おしり(お) やわらか(わ) ビデ(び) 使用するスイッチを押す

1 おしり(お) やわらか(わ) ビデ(び) 使用するスイッチを押す

2 マッサージを押す

マッサージ洗浄をします。

3 もう一度(M)を押す

マッサージ洗浄をやめます。

ウォシュレット本体表示部

点滅する(青色)



電解除菌水ノズル洗浄とは

いつもノズルをきれいに保つ機能です。洗浄機能(おしり洗浄など)を使用した後、電解除菌水*で自動でノズルを洗浄します。また、洗浄機能を使用しない時間が約8時間になると自動でノズルを洗浄します。

*電解除菌水とは、水道水中の塩化物イオンから生成した次亜塩素酸を含む水で、次亜塩素酸は食材や食器、ほ乳瓶などの洗浄、消毒などに幅広く活用されています。

●電解除菌水ノズル洗浄がはたらいているときは、ウォシュレット本体表示部の「ノズル洗浄」ランプが点滅します。

> 電解除菌水ノズル洗浄をやめるとき→58ページ

●洗浄機能を使用した後、ノズルが伸出しノズルの根元から水が出ます。便座が開いているとはたらきません。

●洗浄機能を使用しない時間が約8時間になると、ノズルの根元から水が出ます。

●井戸水では塩化物イオンが少ないため十分な効果が得られないことがあります。

おしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄について

●局部周辺に付着した汚物や汚れを洗い流す機能です。

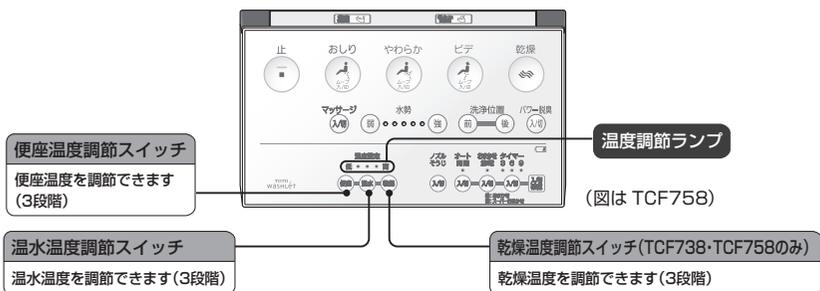
●長時間の洗浄や洗いすぎに注意してください。
※常在菌を洗い流してしまい、体内の菌バランスが崩れる可能性があります。

●局部の治療・医療行為を受けている方は、使用については、医師の指示を守ってください。

快適な機能

温度を調節する

温水、便座、乾燥 (TCF738・TCF758 のみ) の温度はリモコンで調節できます。お好みの温度でご利用ください。

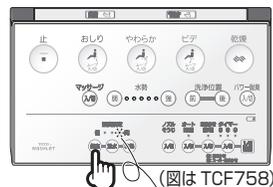


1 リモコンの温度調節スイッチを押す

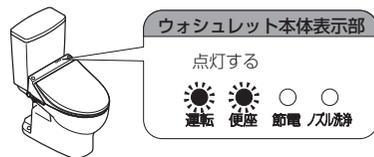
便座、温水、乾燥 (TCF738・TCF758 のみ) のうち、温度を変更したいスイッチを押してください。

温度調節ランプで、現在の温度レベルを表示します。

【例：便座温度を変更する場合】



(図は TCF758)
現在の温度レベルで点灯する



便座の温度が「入」になるとウォシュレット本体表示部の「便座」ランプが点灯します。

温度調節ランプは、便座、温水、乾燥 (TCF738・TCF758 のみ) を押し、押したスイッチの温度レベルを表示します。

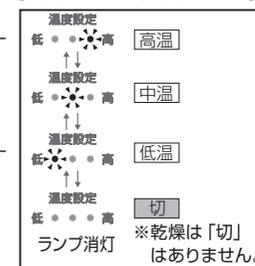
2 お好みの温度レベルになるまで温度調節スイッチを繰り返し押す

スイッチを押すたびに温度調節ランプが切り替わります。約5秒後に温度調節ランプが消灯します。

設定完了

約5秒以上スイッチを押さない時間が続くと、ランプは消灯します。温度調節中にランプが消灯したときは、もう一度スイッチを押し、お好みの温度レベルに設定してください。

【温度レベルの切り替わりかた】



(図は TCF758)

温水、便座の温度を「切」にするとき

乾燥は「切」に設定できません。

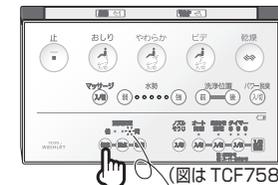
1 リモコンの温度調節スイッチを押す

便座、温水のうち、

「切」にしたいスイッチを押してください。

温度調節ランプで、現在の温度レベルを表示します。

【例：便座温度を「切」にする場合】



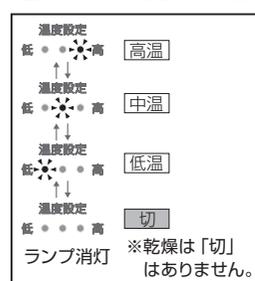
(図は TCF758)
現在の温度レベルで点灯する

2 温度レベルが「切」になるまで温度調節スイッチを繰り返し押す

スイッチを押すたびに温度調節ランプが切り替わります。

設定完了

【温度レベルの切り替わりかた】



(図は TCF758)



便座の温度が「切」になるとウォシュレット本体表示部の「便座」ランプが消灯します。

脱臭する

脱臭には **標準の脱臭** **パワー脱臭** **オートパワー脱臭** の3通りがあります。

標準の脱臭、オートパワー脱臭の使いかた

便座から立ち上がるとオートパワー脱臭がはたらいて、便器内のおいを取ります。

1 便座に座る

標準の脱臭をはじめます。



2 便座から立ち上がる

約2秒後にオートパワー脱臭をはじめます。
約2分後に自動で止まります。



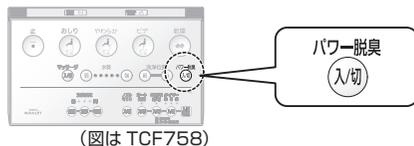
> 標準の脱臭をやめる→56ページ > オートパワー脱臭をやめる→56ページ

パワー脱臭の使いかた

便座に座って、においが気になるときに、吸い込む力をアップさせて便器内のおいを取ります。

1 リモコンの **パワー脱臭** (入切) を押す

パワー脱臭をはじめます。



(図は TCF758)

2 もう一度リモコンの **パワー脱臭** (入切) を押す

標準の脱臭に戻ります。

- アドバイス**
- パワー脱臭は便座に座らないとはたきません。いったん便座に座れば、立ち上がった後も約2分間はスイッチを受け付けます。
 - **パワー脱臭** (入切) を切らずに立ち上がった場合は、約2分後に止まります。

便座・便ふたを開閉する

TCF728・TCF738 は手で開閉してください。

TCF758 は **リモコン開閉** **オート開閉** の2通りがあります。

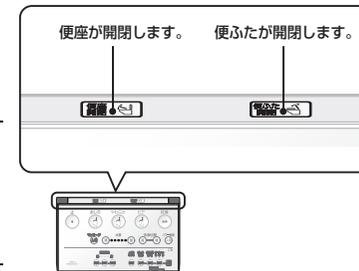
リモコン便座・便ふた開閉の使いかた (TCF758のみ)

リモコンのスイッチで便座・便ふたの開閉ができます。(オート開閉が「入」でもリモコンで開閉できます。)

1 リモコンの **便座開閉** **便ふた開閉** を押す

便座・便ふたが開閉します。

- アドバイス**
- 便座・便ふたが閉じているとき、便座・便ふたを同時に開けることができます。リモコンの **便座開閉** を押してください。
 - 便座・便ふたが開いているとき、便座・便ふたを同時に閉めることができます。リモコンの **便ふた開閉** を押してください。



オート開閉の使いかた (TCF758のみ)

便器に近づくと便ふたが自動で開き、便器から離れると便ふたが自動で閉まります。便ふたをリモコンや手で閉じたときは、約10秒間便ふたは自動で開きません。(便ふたが繰り返し開かないようにしています。)

1 便器に近づく

便ふたが自動で開きます。

人体検知センサーAで人を検知して、便ふたが自動で開きます。
※ 夏場など室温が30℃を超えると、人と周囲の温度差が少なく、センサーが検知できないことがあります。その場合は、リモコンのスイッチで開閉してください。



2 便座を使用するとき

便器から約30cm以上離れると便ふたは約90秒後に自動で閉まります。



便ふたが自動で閉まります。

- > 便ふたが自動で開閉するのをやめる→54ページ
- > 便ふたが自動で閉まる時間を変える→55ページ

立って小便をするとき

● 便座はリモコンで開けてください。自動で開けることもできます。

> 自動で便座・便ふたを開閉する→55ページ

便器から約30cm以上離れると便座・便ふたは約90秒後に自動で閉まります。



便座・便ふたが自動で閉まります。

選べる節電

ウォシュレットが自動でする節電です※

みんな寝ている夜中や
早朝の電気もつたいない。

おすすめの節電
はじめの設定
「入」

おまかせ節電

トイレを使用した時間帯をウォシュレットが記憶していき、あまり使用しない時間帯を見つけ、自動で便座の温度を下げて(約26℃)節電します。



使っていない時間には、こまめに
ヒーターを切って節電したい。

スーパーおまかせ節電

おまかせ節電しながら使用しない時間は、自動で便座温度を「切」にして節電します。



お客様が設定する節電です

勤めがあるので、
毎日決まった時間帯に家をあける。

タイマー節電

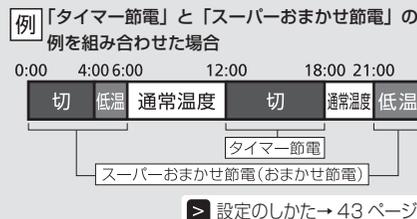
一度設定すると、毎日その時間に自動で便座温度を「切」にして節電します。
タイマー節電時間は、3・6・9 時間のいずれかに設定できます。



いろんな節電をすべて使いこなしたい。

タイマー節電+スーパーおまかせ節電(おまかせ節電)

タイマー節電中でないときに、スーパーおまかせ節電がはたらいて、節電します。



節電中でもウォシュレットを使用できます。(便座に座ると一時的に温くなります)
※あまり使用しない時間帯、使用しない時間帯を見つけるまで約 10 日かかります。

自動で節電する

おまかせ節電

スーパーおまかせ節電

おまかせ節電のしかた

はじめの設定
「入」

< おまかせ節電をやめるとき >

おまかせ節電
● をランプが消灯するまで繰り返し押す



ウォシュレット本体表示部

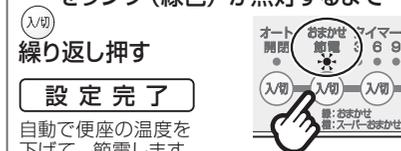
「運転」ランプ、
「便座」ランプが
点灯します。

点灯する

運転 便座 節電 ノズル洗浄

< おまかせ節電をするとき >

おまかせ節電
● をランプ(緑色) が点灯するまで



ウォシュレット本体表示部

トイレをあまり使用しない
時間になると「便座」ランプ、
「節電」ランプが点灯します。
あまり使用しない時間帯をみつ
けるまで、約 10 日かかります。

点灯する
(緑色)(橙色)

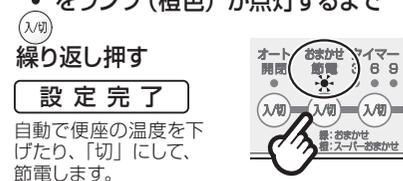
運転 便座 節電 ノズル洗浄



スーパーおまかせ節電のしかた

< スーパーおまかせ節電をするとき >

おまかせ節電
● をランプ(橙色) が点灯するまで



ウォシュレット本体表示部

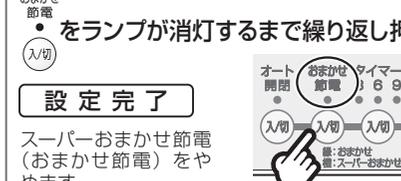
トイレを使用しない時間になると
「節電」ランプが点灯します。
使用しない時間帯をみつけるまで、
約 10 日かかります。
※あまり使用しない時間帯は
おまかせ節電と同様です。

点灯する
(橙色)

運転 便座 節電 ノズル洗浄

< スーパーおまかせ節電をやめるとき >

おまかせ節電も「切」になります
おまかせ節電
● をランプが消灯するまで繰り返し押す



ウォシュレット本体表示部

「運転」ランプ、
「便座」ランプが
点灯します。

点灯する

運転 便座 節電 ノズル洗浄

○リモコンの「確認」スイッチを押すと、おまかせ節電・スーパーおまかせ節電の設定を確認することができます。

➤ 「入/切確認」スイッチについて→ 12 ページ

○便座に座っているときは節電ランプが消灯します。

時間帯を指定して節電する

タイマー節電

タイマー節電のしかた

おまかせ節電(はじめの設定「入」)を「切」に設定していない場合、タイマー節電を設定するとおまかせ節電と同時に使う設定になります。

例 | 午前1時から7時まで(6時間)節電をする場合

1 節電を開始したい時刻(午前1時)になったら

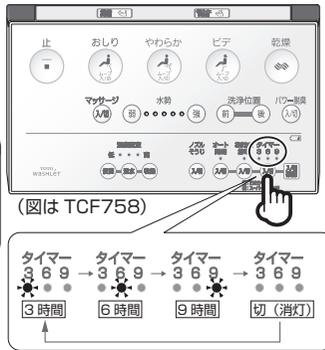
リモコンの を6のランプが点灯するまで

繰り返し押す

スイッチを押すたびに、ランプ表示が切り替わります。約5秒後にタイマー節電ランプが消灯します。

↓
ウォシュレット本体表示部の節電ランプ(緑色)が点灯します。

設定完了



(図は TCF758)



○リモコンの スwitchを押すと、タイマー節電の設定を確認することができます。

> 「入/切確認」スイッチについて→12ページ

○便座に座っているときは節電ランプが消灯します。

節電時間の変更

3・6・9時間のいずれかに設定を変更できます。

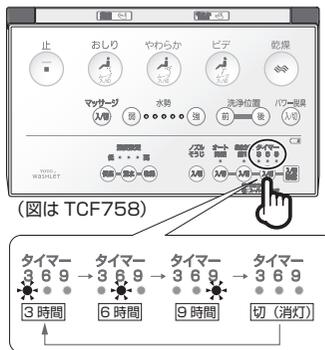
1 リモコンの を設定したい時間の

ランプが点灯するまで繰り返し押す

スイッチを押すたびに、ランプ表示が切り替わります。約5秒後にタイマー節電ランプが消灯します。

設定完了

※節電時間(3・6・9時間)を変更したいときは、節電を開始する時刻にもう一度設定してください。



(図は TCF758)



○節電開始時刻を変更したいときは、いったんタイマー節電をやめてから、開始したい時刻にもう一度 を押してください。

○リモコンの スwitchを押すと、タイマー節電の設定を確認することができます。

> 「入/切確認」スイッチについて→12ページ

タイマー節電を使わないとき

1 リモコンの を「タイマー節電」ランプが消灯するまで繰り返し押す

節電をやめます

ウォシュレット本体表示部の「運転」「便座」ランプが点灯します。



(図は TCF758)



リモコンの スwitchを押すと、タイマー節電の設定を確認することができます。

> 「入/切確認」スイッチについて→12ページ

タイマー節電とスーパーおまかせ節電(おまかせ節電)を同時に使うとき

スイッチを押す順番はどちらが先でもかまいません。

1 タイマー節電を設定する

> タイマー節電のしかた→42ページ

2 スーパーおまかせ節電(おまかせ節電)を設定する

> おまかせ節電のしかた→41ページ

> スーパーおまかせ節電のしかた→41ページ

お手入れのしかた

お手入れの前に



掃除方法も使いかたを間違えると傷つけてしまいます。それぞれの材質に合ったお手入れをしてください。

ウォシュレット本体・便座・便ふたのお手入れ

材質：プラスチック（樹脂）部分・ゴム部分
お手入れの基本道具

台所用中性洗剤 やわらかい布



プラスチック（樹脂）・ゴム部分に使ってはいけないもの
シンナー、ベンジン、クレンザー、
ナイロンたわし、かわいた布、トイレトーパー

便器・ロータンク部分のお手入れ

材質：陶器部分
お手入れの基本道具

トイレ用ブラシ トイレ用中性洗剤（研磨剤なし） やわらかい布



陶器部分に使ってはいけないもの
業務用の強酸性・強アルカリ性洗剤、研磨剤入りの洗剤、金属ブラシ、研磨剤入りナイロンたわし

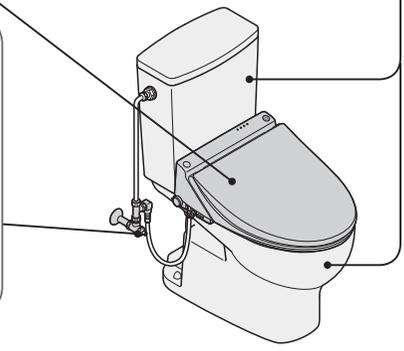
止水栓のお手入れ

材質：金属部分
お手入れの基本道具

やわらかい布



金属部分に使ってはいけないもの
たわし、ナイロンたわし、クレンザー、
みがき粉、粗い粒子を含む洗剤、シンナー、
ベンジン、塩素系洗剤、強アルカリ性薬品



※お手入れの頻度は、お手入れサイクルカレンダーを参考にしてください。

➤ お手入れサイクルカレンダー→78.79 ページ

節電中のランプ表示

おまかせ節電中	スーパーおまかせ節電中	タイマー節電中	通常運転中
点灯する (緑色)(橙色)	点灯する (橙色)	点灯する (緑色)	点灯する
○ ● ● ○ 運転 便座 節電 ノズル洗淨	○ ○ ● ○ 運転 便座 節電 ノズル洗淨	○ ○ ● ○ 運転 便座 節電 ノズル洗淨	● ● ○ ○ 運転 便座 節電 ノズル洗淨
便座温度：低温	便座温度：「切」	便座温度：「切」	便座温度：設定温度

ウォシュレット
本体表示部

便座に座っているときは、節電ランプが消灯します。

アドバイス

使いかた

かしこく節電

- 温度調節を低めにしましょう
寒さを感じない範囲で、温度を低めに調節すると節電になります。
 - 便ふたを閉めましょう
便ふたを閉めておくと便座表面の熱が逃げにくくなり節電になります。
 - 長時間使用しないときは「運転入 / 切」スイッチを「切」にしましょう
運転
入 / 切
を「切」にしておくと節電になります。
- ウォシュレット本体操作部→10 ページ

お手入れ

各部分を取りはずして、すみずみまでお手入れができます

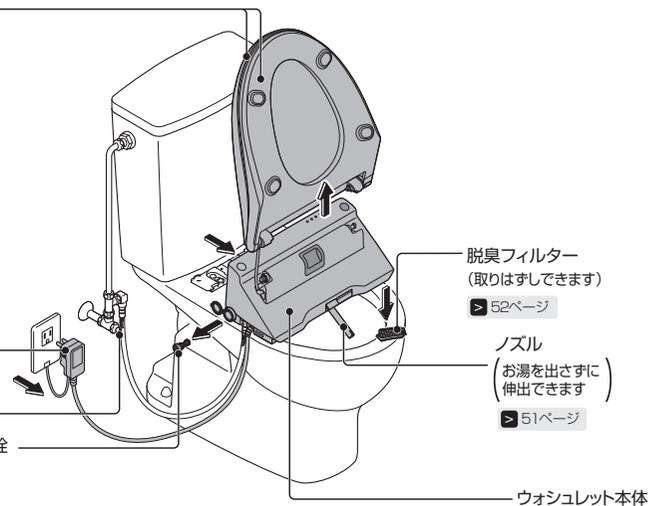


お手入れのときには安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。
※「ノズルそうじスイッチ」使用時は除きます。

便座・便ふた
(取りはずしできません)
▶ 48,49ページ

電源プラグ
▶ 46ページ

止水栓
給水フィルター付水抜栓
(取りはずしできません)
▶ 53ページ



ウォッシュレット本体のお手入れ

ウォッシュレット本体・便座・便ふたのお手入れ

ふだん

1 電源プラグを抜く

2 水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふく

つめを立てずに手の平などでやさしくふいてください。



3 電源プラグを差し込む

着座センサー、人体検知センサー (TCF758 のみ)、リモコン送信部・受信部をきれいにしましょう！
汚れていると各機能が作動しないことがあります。



電源プラグのお手入れと点検

正常に作動することを確認してください。

月に1回

1 電源プラグを抜く

抜いた電源プラグに水がかからないようにしてください。

2 掃除をする

電源プラグの刃などに付いたほこりをかわいた布で取り除いてください。

3 電源プラグを差し込む

根元まで確実に差し込んでください。



4 <点検をする>

「切 (テスト)」 ボタンを押す

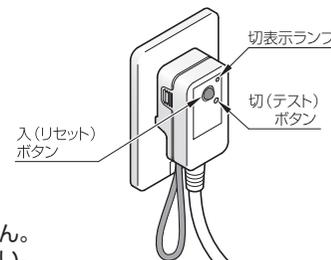
(切表示) ランプが点灯します。

「入 (リセット)」 ボタンを押す

(切表示) ランプが消灯します。

以上のように作動すれば正常です。

※(切表示) ランプが点灯しているときには通電されません。
点検後は必ず「入 (リセット)」 ボタンを押してください。



お願い

- ◎プラスチック部分は、かわいた布やトイレットペーパーなどでふかないでください。傷つきの原因になります。
また、便座裏面、ノズル本体は汚れをはじく効果が低下します。
- ◎ウォッシュレットは電気製品です。内部に水が入らないよう十分に気をつけてください。
洗剤がウォッシュレット本体と便器のすき間に残らないようしっかりふき取ってください。
- ◎ノズルカバーや温風吹出口カバー (TCF738・TCF758 のみ) を無理な力で押ししたり、引っ張ったりしないでください。(破損や故障の原因になります。)



汚れがひどいときは…

- やわらかい布にうすめた台所用中性洗剤をふくませ、手の平などでやさしくふき取ってください。
- その後、水ぶきを行ってください。



便座・便ふたのすき間のお手入れ

月に1回

便座・便ふたが取りはずせますので、すみずみまで掃除できます。

便座・便ふたの取りはずしかた

1 電源プラグを抜く

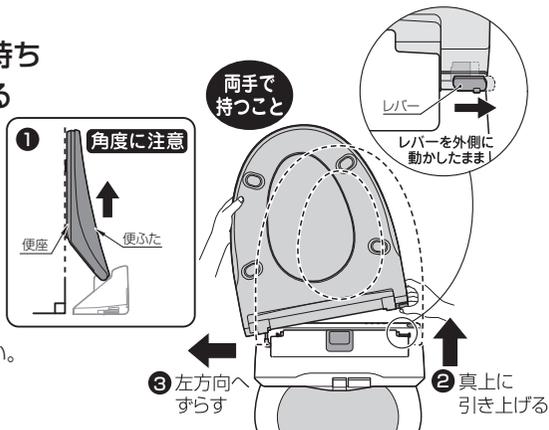
〈便座・便ふたを取りはずす〉

2 ① 便座・便ふたを両手で持ち 図のように垂直に立てる

- ② 右下のレバーを外側に動かしたまま、真上に引き上げる

③ 左方向へずらす

※便座のコードの長さは約8cmです。無理に引っ張ったりしないでください。(断線の原因になります。)



3 取りはずした便座・便ふたを 図のように便器の上に置く

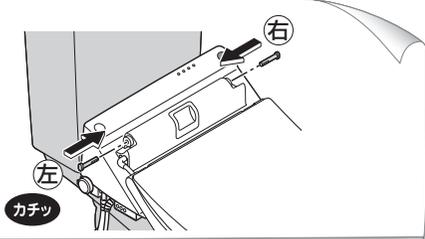
4 ウォシュレット本体および便座・便ふたの掃除をする

▶ お手入れのしかた→47ページ

便座ピンが抜けたとき!

便座ピンを内側に押し、確実に差し込む。

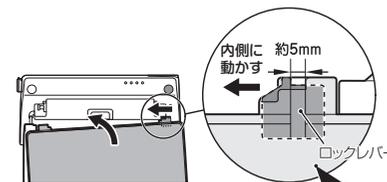
※確実に差し込まないと便座・便ふたの取り付けができません。



便座から便ふたをはずすことができます!

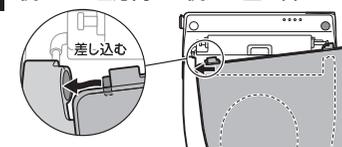
〈取りはずしかた〉
1 右側のロックレバーに指をかけて、内側に動かす(約5mm)

2 便ふたを便座から取りはずす
※便ふたからロックレバーは、はずれません。

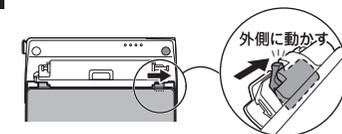


〈取り付けかた〉

1 便ふたを左方向から便座に重ね合わせる



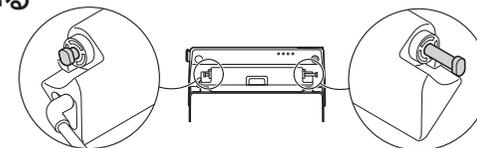
2 右側のロックレバーを外側に動かす



便座・便ふたの取り付けかた

1 便座ピンが図のようになっていることを確認する

- 少し奥側へ傾いた状態になります。
- 確実に奥まで差し込んでください。



〈便座・便ふたを取り付ける〉

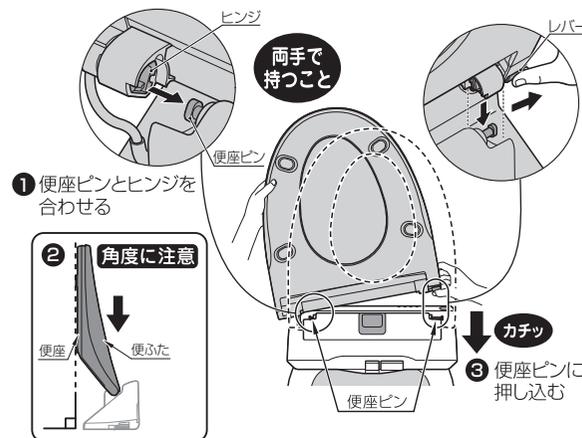
2 ① 左側の便座ピンとヒンジを合わせる

② 図のように立てる

③ 右下のレバーを外側に動かしたまま、便座ピンに押し込む

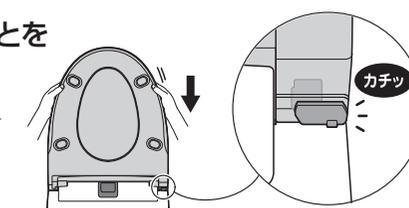
- レバーの位置が内側に戻ります。

※斜めに押し込んだり、無理な力を加えないでください。
※便座コードがねじれたまま取り付けしないでください。



3 〈きちんと取り付けられていることを確認する〉 レバーの位置が内側に戻っていることを確認する

- 内側に戻っていない場合は便座・便ふたを持って「カチッ」と音がするまで押し込んでください。



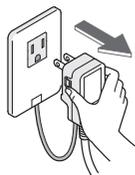
4 電源プラグを差し込む

ウォシュレット本体と便器のすき間のお手入れ

月に1回

ウォシュレット本体をはずして、便器の上面やウォシュレット本体底面も掃除できます。

1 電源プラグを抜く



2 ウォシュレット本体を取りはずす

ウォシュレット本体右側の本体取りはずしボタンを押したまま、ウォシュレット本体を手前に引いてください。

※給水ホース・電源コードがありますので、無理に引っ張らないでください。



3 掃除をする

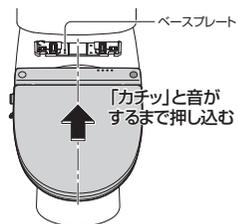
「ウォシュレット本体のお手入れ」▶ 47ページと同じ要領で行ってください。

4 ウォシュレット本体を取り付ける

① ウォシュレット本体の中心とベースプレートの中心を合わせる

② 便器面にウォシュレット本体をすべらせて「カチッ」と音がするまで、確実に押し込む

※ウォシュレット本体をベースプレートに確実に押し込まないとウォシュレットは作動しません。



ウォシュレット本体を軽く手前に引っ張って製品がはずれないことを確認してください。

5 電源プラグを差し込む

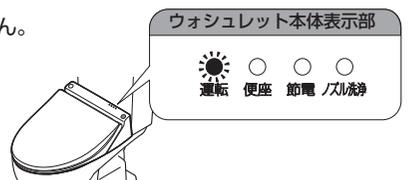
6 ウォシュレット本体操作部の運転ランプを確認する

〈運転ランプが点灯している場合〉正しく取り付けられています。
〈運転ランプが消灯している場合〉ウォシュレット本体操作部の「運転入/切スイッチ」を押してください。

運転ランプが点滅している場合

ウォシュレット本体がきちんと取り付けられていません。もう一度取り付けなおしてください。

→運転ランプが点灯することを確認してください。

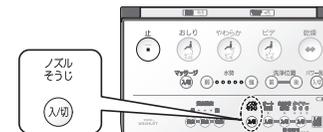


ノズルとノズルまわりのお手入れ

月に1回

ノズルがお湯を出さずに伸出するので掃除がラクにできます。

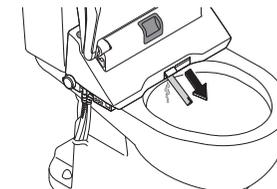
1 リモコンのノズルそうじ(入切)を押す



(図は TCF758)

ノズルが出てきます。

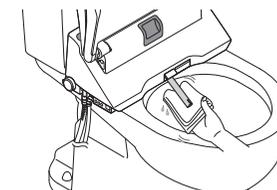
- ノズルの根元から掃除のための水が出ます。
- ノズルは、約5分後に自動で戻ります。



2 掃除をする

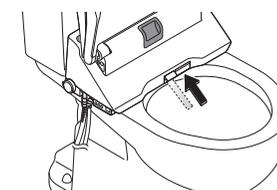
やわらかい布で水ぶきしてください。

※ノズルを無理に引っ張ったり、押し込んだり、押さえつけたりしないでください。(破損や故障の原因になります。)



3 もう一度ノズルそうじ(入切)を押す

ノズルが戻り、自動でノズルを洗浄します。



脱臭フィルターのお手入れ

月に1回

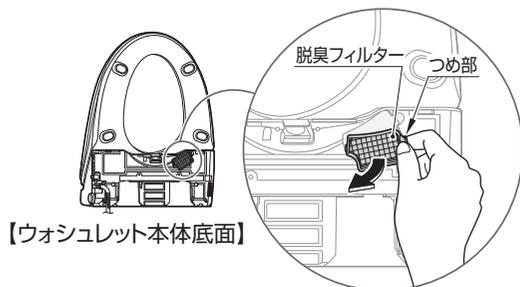
においが気になる場合は、ウォシュレット本体をはずして脱臭フィルターの掃除を行ってください。

取りはずしかた

1 電源プラグを抜いてウォシュレット本体を取りはずす

➤ ウォシュレット本体の取りはずしかた→50ページ

2 脱臭フィルターをつめ部を押して、手前に引く

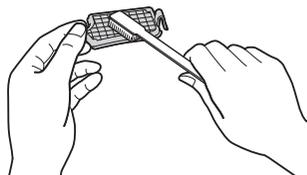


3 掃除をする

フィルターに付いたほこりを歯ブラシなどでおとしてください。

- アドバイス**
- フィルターは水洗いできますが、取り付けの前に水気を取ってください。
 - フィルターの汚れ、目詰まりなどがひどい場合には、交換をおすすめします。

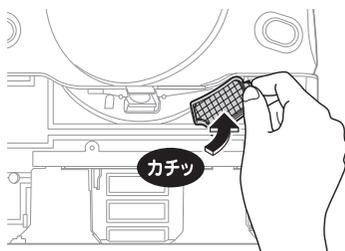
➤ 交換部品/別売品→75ページ



取り付けかた

1 脱臭フィルターの左側をウォシュレット本体に引っ掛け、右側にあるつめ部を「カチッ」と音がするまで確実に取り付ける

※フィルターなしでのご使用は絶対にしないでください。(故障の原因になります。)



2 ウォシュレット本体を取り付けて電源プラグを差し込む

➤ ウォシュレット本体の取り付けかた→50ページ

洗浄の水勢が弱くなったと感じたら

給水フィルター付水抜栓のお手入れ

1 止水栓を閉めて給水を止める

止水栓を⊖ドライバーで閉める。

2 リモコンのノズル入切を押して、ノズルを伸出させる (給水管内の圧抜きです。)

3 キャップを⊖ドライバーで開ける

4 給水フィルター付水抜栓をはずす

給水フィルター付水抜栓を⊖ドライバーでゆるめた後、引っ張ってはずしてください。

注意

⊘ 止水栓を開けたままで給水フィルター付水抜栓をはずさない
禁止
• 水が噴き出します。

5 掃除をする

- フィルターの網目に詰まったゴミを水洗いして取り除いてください。
- ※小さいゴミは、歯ブラシなどを使って、確実に取り除いてください。
- ※給水フィルター付水抜栓取付穴の中のゴミも、綿棒などで取り除いてください。

- アドバイス**
- 洗剤は使わず水洗いしてください。
 - フィルターをはずしたり、破ったりしないでください。
 - フィルターの汚れ、目詰まりなどがひどい場合には、交換をおすすめします。 ➤ 交換部品/別売品→75ページ

6 給水フィルター付水抜栓を取り付ける

給水フィルター付水抜栓を押し込み、⊖ドライバーで確実に締めてください。

※ノズルが戻っている場合は、給水フィルター付水抜栓を押し込む前にもう一度

ノズル入切を押して、ノズルを伸出させてください。

注意

⊘ 給水フィルター付水抜栓は確実に締める
必ず守る
• 確実に締めないとき水漏れの原因になります。

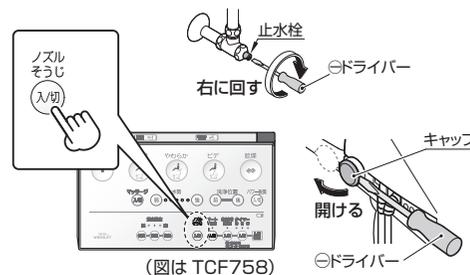
7 ノズル入切を押してノズルを戻す

8 止水栓を開ける

止水栓を⊖ドライバーで開けてください。

※給水フィルター付水抜栓部から水漏れしていないか確認してください。

9 キャップを閉める



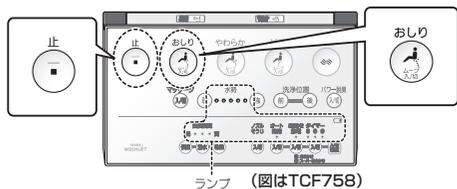
初期設定を変える

※各設定を変更するときは、「リモコンの電子音を鳴らす／鳴らさない」を「鳴らす」に設定して電子音で設定の変更を確認してください。

リモコンの電子音を鳴らす／鳴らさない

リモコンのスイッチを押して、ウォシュレット本体が信号を受け付けると電子音が鳴ります。「電子音を鳴らす」「電子音を鳴らさない」を設定できます。

初期設定 鳴らす



1 止 をリモコンのランプがすべて点滅するまで押す

約10秒で点滅します。

2 おしり を押す

押すたびに設定が切り替わります。

アドバイス 60秒以上スイッチを押さない時間が続いた場合は、設定モードが解除されます。もう一度ははじめからやり直してください。

電子音を鳴らすとき

「ピッ」という電子音が鳴るまで押します。

電子音を鳴らさないとき

「ピッ」という電子音が鳴るまで押します。

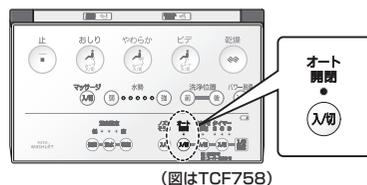
3 止 を押す

変更完了

便ふたを自動で開閉する／しない

(TCF758のみ)

初期設定 入(自動で開閉する)



1 オート開閉 入 を押す

押すたびに設定が切り替わります。

自動で開閉するとき

リモコンの「オート開閉」ランプが点灯します。

自動で開閉しないとき

リモコンの「オート開閉」ランプが消灯します。

変更完了

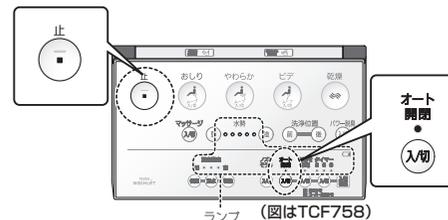
便座・便ふたが自動で閉まるまでの時間を変える

(TCF758のみ)

「約90秒後」「約6秒後」のどちらかに設定することができます。

※「約6秒後」に設定した場合、自動で便座・便ふたが閉まった後、約10秒間は自動で開きません。

初期設定 約90秒後



1 止 をリモコンのランプがすべて点滅するまで押す

約10秒で点滅します。

2 オート開閉 入 を電子音が鳴るまで押す (5秒以上)

電子音が鳴るたびに設定が切り替わります。

アドバイス 60秒以上スイッチを押さない時間が続いた場合は、設定モードが解除されます。もう一度ははじめからやり直してください。

約90秒後にするとき

「ピッ」という電子音が鳴るまで押します。

約6秒後にするとき

「ピッ」という電子音が鳴るまで押します。

3 止 を押す

変更完了

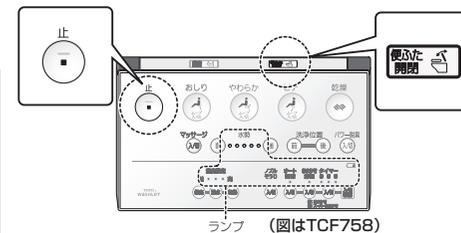
自動で便ふたを開く／自動で便座・便ふたの両方を開く

(TCF758のみ)

※「便ふたを自動で開閉する／しない」を「開閉する」に設定してから行ってください。

初期設定 自動で便ふたを開く

54ページ



1 止 をリモコンのランプがすべて点滅するまで押す

約10秒で点滅します。

2 便ふた開閉 を電子音が鳴るまで押す (5秒以上)

電子音が鳴るたびに設定が切り替わります。

アドバイス 60秒以上スイッチを押さない時間が続いた場合は、設定モードが解除されます。もう一度ははじめからやり直してください。

自動で便ふたを開くとき

「ピーッ」という電子音が鳴るまで押します。

自動で便座・便ふたの両方を開くとき

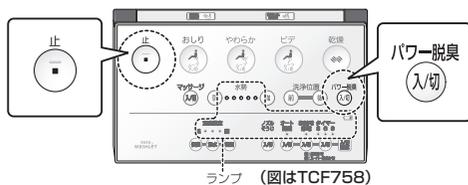
「ピッ」という電子音が鳴るまで押します。

3 止 を押す

変更完了

自動で標準の脱臭をする／しない

標準の脱臭が自動ではたらくかどうかを変更できます。「自動で標準の脱臭をしない」にしても、パワー脱臭、オートパワー脱臭は使えます。



1 止 をリモコンのランプがすべて点滅するまで押す
約10秒で点滅します。

2 パワー脱臭 入切 を押す

押すたびに設定が切り替わります。

アドバイス 60秒以上スイッチを押さない時間が続いた場合は、設定モードが解除されます。もう一度はじめてからやり直してください。

自動で標準の脱臭をするとき

「ピッ」という電子音が鳴るまで押します。

自動で標準の脱臭をしないとき

「ピーッ」という電子音が鳴るまで押します。

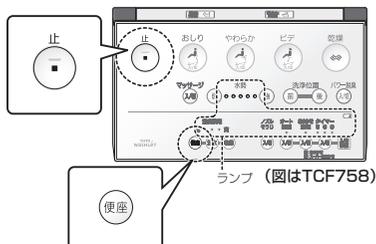
3 止 を押す

変更完了

自動でパワー脱臭をする／しない

オートパワー脱臭

「自動でパワー脱臭しない」にしても、標準の脱臭、パワー脱臭は使えます。



1 止 をリモコンのランプがすべて点滅するまで押す
約10秒で点滅します。

2 便座 を押す

押すたびに設定が切り替わります。

アドバイス 60秒以上スイッチを押さない時間が続いた場合は、設定モードが解除されます。もう一度はじめてからやり直してください。

自動でパワー脱臭をするとき

「ピッ」という電子音が鳴るまで押します。

自動でパワー脱臭をしないとき

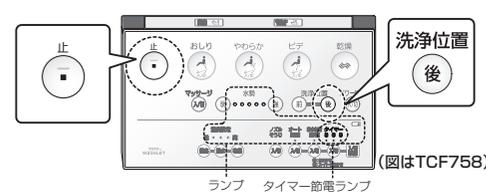
「ピーッ」という電子音が鳴るまで押します。

3 止 を押す

変更完了

お好みの洗浄位置を記憶する／しない

前回使った洗浄位置のままにしておくことができます。



1 止 をリモコンのランプがすべて点滅するまで押す
約10秒で点滅します。

2 洗浄位置 後 を押す

押すたびに設定が切り替わります。

設定はタイマー節電ランプで確認できます。

アドバイス 60秒以上スイッチを押さない時間が続いた場合は、設定モードが解除されます。もう一度はじめてからやり直してください。

お好みの洗浄位置を記憶するとき

タイマー節電ランプ「3」「6」が点滅するまで押します。

タイマー 3 6 9

お好みの洗浄位置を記憶しないとき

タイマー節電ランプ「3」が点滅するまで押します。

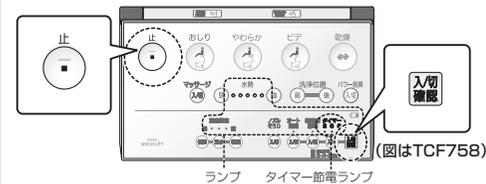
タイマー 3 6 9

3 止 を押す

変更完了

水勢ランプを点滅する／消灯する

(点滅しない)



1 止 をリモコンのランプがすべて点滅するまで押す
約10秒で点滅します。

2 入切 確認 を押す

押すたびに設定が切り替わります。

設定はタイマー節電ランプで確認できます。

アドバイス 60秒以上スイッチを押さない時間が続いた場合は、設定モードが解除されます。もう一度はじめてからやり直してください。

水勢ランプを点滅するとき

タイマー節電ランプ「6」「9」が点滅するまで押します。

タイマー 3 6 9

または
タイマー節電ランプ「3」「6」「9」が点滅するまで押します。

タイマー 3 6 9

水勢ランプを消灯するとき

タイマー節電ランプ「9」が点滅するまで押します。

タイマー 3 6 9

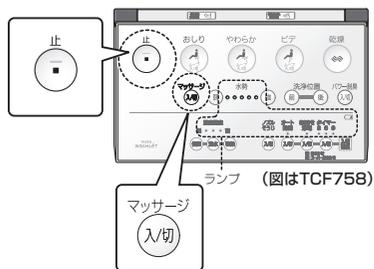
3 止 を押す

変更完了

アドバイス 消灯のときでも水勢の設定を確認したいときは、入切 確認 を押すと設定している位置で約5秒間点灯します。

電解除菌水ノズル洗浄 する/しない

初期設定
する

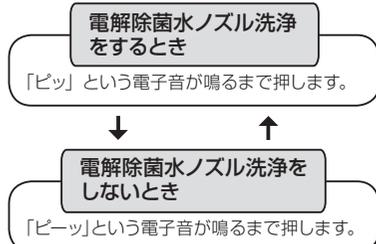


1 止 をリモコンのランプが
すべて点滅するまで押す
約10秒で点滅します。

2 マッサージ
入切 を押す

押すたびに設定が切り替わります。

アドバイス 60秒以上スイッチを押さない時間が続いた場合は、設定モードが解除されます。もう一度はじめてからやり直してください。

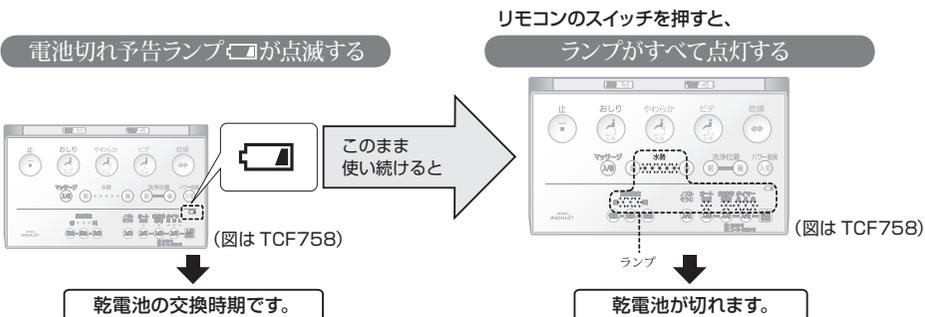


3 止 を押す
変更完了

Question

こんなときは

リモコンのスイッチを押すと、リモコンの
電池切れ予告ランプが点滅する/ランプがすべて点灯するときは
リモコンの乾電池が消耗しています。新しい乾電池に交換してください。



アドバイス 室内の広さ、壁、材質などの条件により、電池切れ予告ランプが点滅してなくても受信できないことがあります。その場合も新しい乾電池と交換してください。

乾電池を交換する

- 1 ウォシュレット本体操作部の 運転 を押す
「運転」ランプが消灯します。
- 2 リモコンをリモコンハンガーからはずす
- 3 リモコン裏面の電池カバーを開け、単3形乾電池を交換する
- 4 電池カバーを閉める
- 5 リモコンをリモコンハンガーに取り付ける



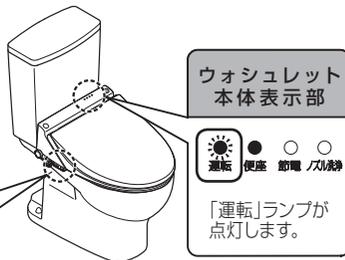
こんなときは

6 ウォシュレット本体操作部の を押す

「運転」ランプが点灯します。
節電中は各節電状態のランプが点灯します。



電池交換を行うと、タイマー節電などの設定がはじめの設定に戻る場合があります。その場合はもう一度設定をやり直してください。

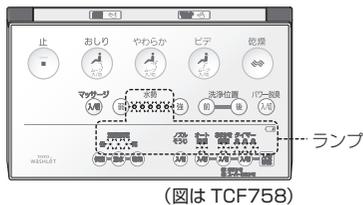


リモコン表示部

乾電池を正しくセットすると、図のように表示されます。

リモコンのすべてのランプが約2秒間点灯します。
その後、水勢ランプのみ中央の位置で点滅(約5秒に1回)しつづけます。

> 水勢ランプの点滅を消灯にしたいときは
→ 57 ページ



乾電池について

- 乾電池はアルカリ乾電池をご使用ください。
- 乾電池の破裂や液漏れを防ぐために次のことを必ずお守りください。
- 交換するときは、同じ銘柄の新しい乾電池を使用する
- 長期間使用しないときは、取り出しておく
- 充電式の電池は使用しない

乾電池の交換時期

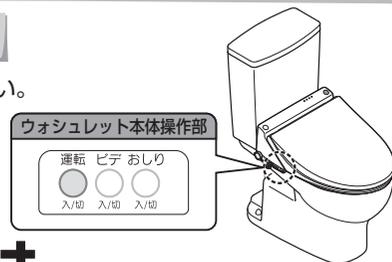
乾電池が消耗してくると、目安としてリモコンの電池切れ予告ランプが点滅します。
新しい乾電池と交換してください。



室内の広さ、壁、材質などの条件により、電池切れ予告ランプが点滅していてもリモコンで操作できないことがあります。その場合も新しい乾電池と交換してください。

ウォシュレット本体で操作する(リモコンの電池が切れたときなど)

ウォシュレット本体操作部のスイッチで操作してください。



冬場の凍結を防ぐには

凍結が予想されるときは、節電しないでください。

凍結により製品が破損することがあります。

> 節電をやめるとき → 41,43 ページ

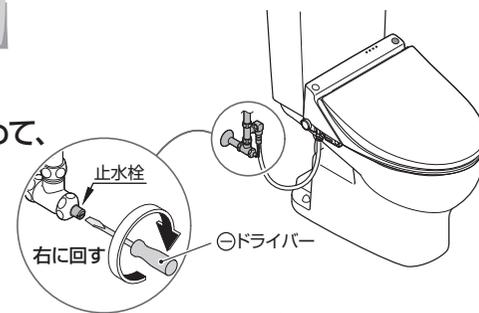
- 周囲の温度が氷点下にならないように、トイレ内をあたためるか、凍結予防を行ってください。
- 製品が凍結すると部品が破損し、水漏れの原因になります。
- 凍結予防の作業前には、 (TCF758 のみ) を「切」にしてください。

凍結予防のしかた

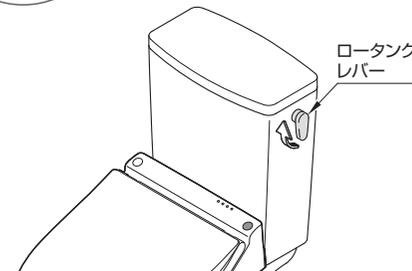
水抜き

1 ロータンクの水を抜く

① 止水栓を⊖ドライバーで閉めて、
給水を止める



② ロータンクレバーを大洗浄側に
回し、ロータンクの水を抜く

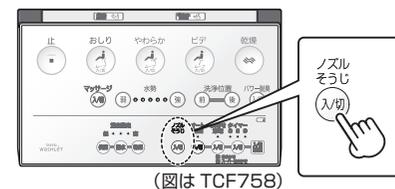


ロータンクの水が流れてしまうまで、ロータンクレバーを回し
たままにしてください。

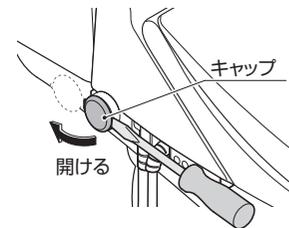
2 配管の水を抜く

① リモコンの  を押し、ノズルを
伸出させる

(製品内部の残水を抜きます。)



② キャップを⊖ドライバーで開ける

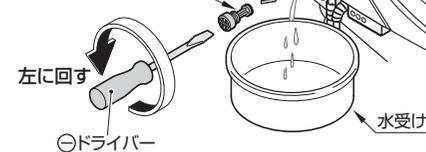


③ 給水フィルター付水抜栓を⊖ドライ
バーでゆるめた後、引っ張っては
ずす

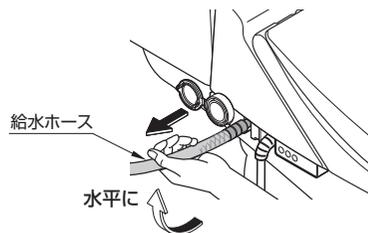
給水フィルター付水抜栓取付穴
給水フィルター付水抜栓

注意

- 止水栓を開けたままで、給水フィルター付水抜栓をはずさない
- 禁止
 - 水が噴き出します。

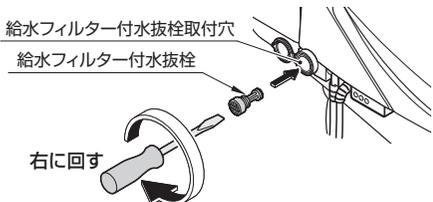


④ 給水ホースを水平にして、ホース内の水を抜く（約 30ml）



⑤ 給水フィルター付水抜栓を押し込み、⊖ドライバーで確実に締める

※ノズルが戻っている場合は、給水フィルター付水抜栓を押し込む前にもう一度ノズルを押し込み、ノズルを伸ばさせてください。



△ 注意

給水フィルター付水抜栓は確実に締める
 • 確実に締めないと水漏れの原因になります。

⑥ キャップを閉める



⑦ ノズルを押し込んでノズルを戻す



③ ウォシュレット内を保温する
 ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプが点灯していることを確認し、便座温度を「高」に設定する

▶ 便座温度「高」のしかた→ 36,37 ページ

※凍結予防の作業後には、便座・便ふたを閉めた状態にしてください。

トイレを長期間使わないとき



◎ウォシュレット本体内の水が腐敗して皮膚の炎症などを起こす原因になります。また、製品が破損するおそれがありますので水抜きを行ってください。
 ◎冬季に帰省されるときや別荘などで使用するときには、凍結予防のために必ず水抜きをしてください。

水抜きのしかた

1 ロータンクの水を抜く ▶ 61 ページ

2 配管の水を抜く ▶ 61,62 ページ

3 電源プラグを抜く

4 ウォシュレット本体を取りはずす

ウォシュレット本体右側の本体取りはずしボタンを押したまま、ウォシュレット本体を手前に引いてください。

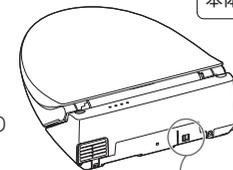
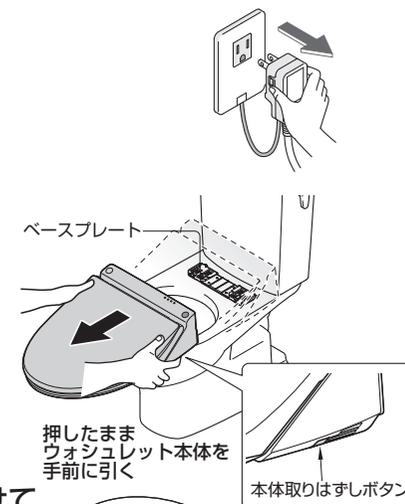
※取りはずしたウォシュレット本体は、便器上面の前側においてください。

5 水抜きレバーを「開」位置に押し続けてウォシュレット本体内の水を抜く

• ウォシュレット本体のノズル付近から水（約 40ml）が便器内に出ます。水が完全に抜けるまで約 15 秒かかります。

※ウォシュレット本体のノズル付近から出る水が便器内に落ちるようにしてください。

6 手を離し、水抜きレバーを「閉」の位置に戻す



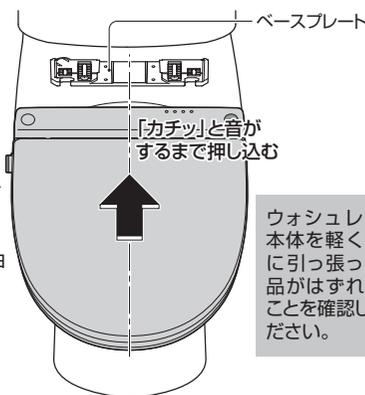
【ウォシュレット本体背面】

7 ウォシュレット本体を取り付ける

① ウォシュレット本体の中心ベースプレートの中心を合わせる

② 便器内にウォシュレット本体をすべらせて「カチッ」と音がするまで、確実に押し込む

※ウォシュレット本体をベースプレートに確実に押し込まないとウォシュレットは作動しません。



ウォシュレット本体を軽く手前に引っ張って製品がはずれないことを確認してください。

8 便器の溜水を処置する



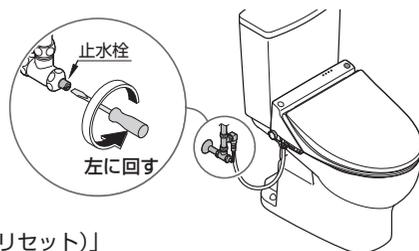
便器に残る溜水には、
不凍液を入れておくとより安心できます。

水抜き後に再通水する

1 止水栓を開ける

止水栓を⊖ドライバーで開けてください。

※配管やウォシュレット本体から水漏れしていないことを確認してください。



2 電源プラグをコンセントに差し込む

※電源プラグを入れて（または電源プラグの「入（リセット）」ボタンを押して）約10秒～60秒間は準備運転を行うため、その間、便ふたは「オート開」しません。リモコンで操作してください。（TCF758のみ）

• 運転ランプが点滅している場合 > 66 ページ

3 ノズルから吐水させる

着座センサーを白紙でおおい、リモコンの  を押してノズルから約2分間吐水させます。（吐水は紙コップなどで受けてください。）



残水が凍結し水が出ないときは、トイレ内をあたため、お湯を浸した布で給水ホースおよび止水栓をあたためてください。

脱臭が弱くなったら

脱臭フィルターを掃除しても、まだにおいが気になる場合は、脱臭カートリッジの交換をおすすめします。

> 交換部品 / 別売品 → 75 ページ

脱臭カートリッジを交換する

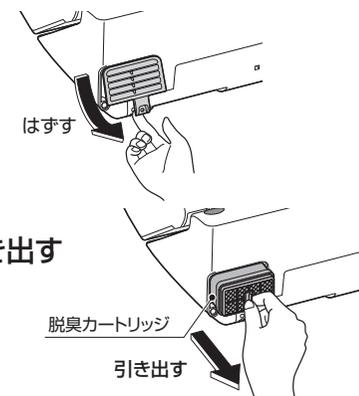
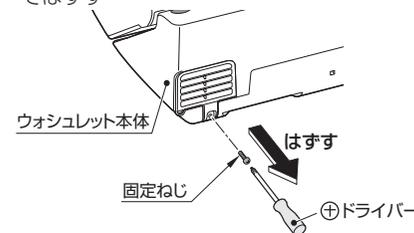
1 ウォシュレット本体を取りはずす

> ウォシュレット本体の取りはずしかた → 50 ページ

2 ウォシュレット本体背面のルーバーをはずす

① ルーバーの固定ねじを⊕ドライバーではずす

② ルーバーの下面をもってウォシュレット本体からはずす



3 脱臭カートリッジの突起をつまんで引き出す

※脱臭カートリッジの黒粉が手に付いた場合は、すぐに手を洗ってください。皮膚や目などに接触した場合、炎症を起こすおそれがあります。

4 新しい脱臭カートリッジを取り付ける

※脱臭カートリッジは確実に奥まで押し込んでください。

5 ルーバーを取り付ける

① ルーバーの突起部をウォシュレット本体に差し込む

② ウォシュレット本体の取付穴にルーバーを⊕ドライバーを使い固定ねじで締め付ける



6 ウォシュレット本体を取り付ける

> ウォシュレット本体の取り付けかた → 50 ページ

ここからは

ここからは

故障かな？と思ったら

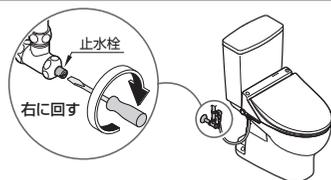
故障かな？と思ったら、まずこの章をご覧ください。処置方法をためしてみてください。それでも直らないときは、お取付店、販売店または TOTO メンテナンス (株) 修理受付センターにご相談ください。

注意



必ず守る

水漏れが発生したときは、止水栓を閉めて給水を止める



修理を依頼する前に次のことを確認してください。

① ウォシュレット本体表示部の運転ランプを確認してください。

※運転ランプが消灯している場合、点滅している場合は全ての機能が使用できません。

◎ 運転ランプが点灯していますか？ <運転ランプが点灯している場合>

②の「リモコンが作動するかどうか確認してください」にお進みください。

※電源プラグを入れて（または、電源プラグの「入（リセット）」ボタンを押して）約 10～60 秒間は準備運転を行うため、その間、使ふたは「オート開」しません。（TCF758 のみ）

<運転ランプが消灯している場合>

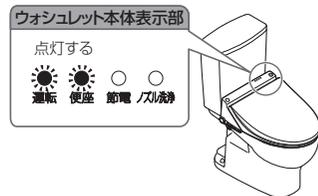
- ウォシュレット本体表示部のすべてのランプが消灯していますか。
→ウォシュレット本体操作部の を押してください。
- 節電ランプが点灯していますか。→節電中です。▶ 44 ページ
- すべてのランプが消灯していますか。
→次の順序で運転ランプが点灯するか確認してください。

①電源プラグの「入（リセット）」ボタンを押してください。

②停電やブレーカーが切れていませんか。停電が復帰するまでお待ちください。また、ブレーカーを「入」にしてください。

<運転ランプが点滅している場合>

- ウォシュレット本体がきちんと取り付けられていませんか。
→ウォシュレット本体を一度はずしてから、もう一度ベースプレートにセットし直してください。
▶ ウォシュレット本体を取り付ける→ 50 ページ



② リモコンが作動するかどうか確認してください。

◎ リモコンの乾電池が消耗していませんか？

- 乾電池が消耗してくると電池切れ予告ランプが点滅します。
→新しい乾電池に交換してください。▶ 59,60 ページ

◎ リモコン送信部や受信部がおおわれていたり、ゴミや水滴などの汚れが付いていませんか？

→リモコン送信部や受信部の位置を確認して、障害物や汚れを取り除いてください。▶ 10,11 ページ

①②の確認後、次のページからの「該当する現象について確認してください。」にお進みください。

該当する現象について確認してください

作動しない・動かない【おしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄・温風乾燥（TCF738・TCF758のみ）】

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ	
	ウォシュレット本体操作部のスイッチを押すと動きますか。（おしり・ビデ）	【作動する場合】 リモコンの信号を受信していない場合があります。 【作動しない場合】 着座センサーにゴミや水滴などの汚れが付いていませんか。 【作動しない場合】 座りかた、服の色、布地によって着座センサーが検知しにくいことがあります。	【リモコンが作動するかどうか確認してください】 の項目を確認してください。 ゴミや汚れを取り除いてください。	66 7 10
	注意 着座センサーが検知しないと作動しません。便座に座って、確認してください。	便座に深く腰掛けたり、衣服を少し持ち上げ肌を検知するようにしてください。	—	
		水道が断水していませんか。 を押し、断水の解除をお待ちください。 止水栓が開まっていませんか。止水栓を左に回して開いてください。	— 10 30	
	リモコンでおしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄、温風乾燥（TCF738・TCF758のみ）のスイッチを押しても動かない	給水フィルター付水抜栓にゴミが詰まっていますか。給水フィルター付水抜栓を掃除してください。 【ノズルが出ない場合】 約2時間以上座り続けると、安全のためおしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄の操作ができなくなります。便座から一度立ち上がり、座り直してください。 【ノズルが出ない場合】 着座センサーにゴミや水滴などの汚れが付いていると、着座センサーが検知したままの状態になっている場合があります。汚れを取り除いてください。	53 — 7 10	
	ウォシュレット本体表示部の運転ランプが点滅していませんか。	着座センサーがはたらいたままの状態になっている場合がありますので使用後は取りはずしてください。	—	
	市販品の便座・便ふたカバーを取り付けていませんか。	市販品の便座・便ふたカバーを取り付けると、着座センサーが長時間検知したままとなり便座ヒーターやおしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄が作動しなくなることがあります。 市販のカバーをはずしてください。	50 —	
	ウォシュレット本体表示部の運転ランプが点滅していませんか。	ウォシュレット本体がベースプレートからはずれています。 ウォシュレット本体を一度はずしてもう一度ベースプレートにセットし直してください。	— 50	

作動しない・動かない【便座・便ふたの開閉】

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ	
便座・便ふたが開閉しない（TCF758のみ）	リモコンの を押すと便座・便ふたが開閉しますか。	【便座・便ふたが開閉しない場合】 便座・便ふたが正しく取り付けられていない可能性があります。 【便座・便ふたが開閉しない場合（自動では開く）】 リモコンの信号を受信していない場合があります。	便座・便ふたを正しく取り付けてください。 【リモコンが作動するかどうか確認してください】 の項目を確認してください。	48 49 66

作動しない・動かない【便座・便ふたの開閉】(つづき)

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ
自動で便ふたが開かない (オート開閉 TCF758のみ)	リモコンの「入/切 確認」スイッチを押して、オート開閉の設定を確認してください。  か。	【点灯の場合】 人体検知センサーAがはたらきにくい状態になっていませんか。人体検知センサーAがビニール袋やテープなどでおおわれていたりゴミや水滴などの汚れが付いていたら、それを取り除いてください。 次の場合は約10秒間便ふたは自動で開きません。 ● 便ふたをリモコンや手で閉じたときいったんトイレの外に出て、10秒以上たった後に便器に近づくと、自動で開きます。 夏場など室温が30℃を超えると、検知しにくい場合があります。 リモコンの  を押して開けてください。	7 11 39
		【消灯の場合】 オート開閉機能が「切」です。 リモコンの  を押し、「入」にしてください。	54
	電源プラグをコンセントに差して約10秒～約60秒間はセンサー準備のため、自動で便ふたが開きません。	リモコンの  または  を押して開けてください。	—
	市販品の便座・便ふたカバーを取り付けていませんか。	市販品の便座・便ふたカバーを取り付けると便ふたが自動で開閉しないことがあります。 市販のカバーをはずしてください。	—
自動で便座・便ふたが閉まらない (オート開閉 TCF758のみ)	リモコンの「入/切 確認」スイッチを押して、オート開閉の設定を確認してください。  か。	【点灯の場合】 人体検知センサーBがはたらきにくい状態になっている可能性があります。または、連続検知している可能性があります。人体検知センサーBにゴミや水滴などの汚れが付いていませんか。人体検知センサーBの位置を確認してゴミや汚れを取り除いてください。 便器の正面に立ったまましていると、便座・便ふたは自動で閉まりません。便器から離れて約90秒お待ちください。	7 10 35 39
		【消灯の場合】 オート開閉機能が「切」です。 リモコンの  を押し、「入」にしてください。	54

作動しない・動かない【脱臭】

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ
脱臭がきかない または異臭がする	便座に座ると脱臭の作動音がしますか。	【脱臭の作動音がしない場合】 着座センサーにゴミや水滴などの汚れが付いていませんか。 ゴミや汚れを取り除いてください。	7 10
		【脱臭の作動音がしない場合】 座りかた、服の色、布地によって着座センサーが検知しにくいことがあります。 便座に深く腰掛けたり、衣服を少し持ち上げ肌を検知するようにしてください。	—
		【脱臭の作動音がしない場合】 脱臭の設定が「切」になっていませんか。 脱臭の設定を「入」にしてください。	38 56
		【脱臭の作動音がしない場合】 ウォシュレット本体がベースプレートからはずれている可能性があります。 ウォシュレット本体を一度はずしてもう一度ベースプレートにセットし直してください。	50

作動しない・動かない【脱臭】(つづき)

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ
脱臭がきかない または異臭がする	便座に座ると脱臭の作動音がしますか。	【脱臭の作動音がする場合】 脱臭フィルターが詰まっている可能性があります。 脱臭フィルターを掃除してください。脱臭フィルターの掃除をしてもにおいがなる場合は脱臭カートリッジの交換をおすすめします。	52
		【脱臭の作動音がする場合】 市販の芳香剤や消臭剤などを使用すると、ウォシュレットの脱臭効果が低下したり異臭がする場合があります。 市販の芳香剤や消臭剤などを置いていませんか。	—
オートパワー脱臭が作動しない	便座から立ち上がると約2秒後にオートパワー脱臭が作動しますか。	作動しない場合、「オートパワー脱臭」の設定が「切」になっている可能性があります。 「オートパワー脱臭」の設定を「入」にしてください。	56
		— オートパワー脱臭は便座から立ち上がると約2秒後に作動します。	35

作動しない・動かない【節電】

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ
タイマー節電が作動しなくなった	リモコンの乾電池を交換しませんでしたか。 リモコンの乾電池を交換したり、乾電池が切れると、設定が解除されることがあります。	タイマー節電の設定をもう一度してください。	40 44
スーパーおまかせ節電(おまかせ節電)が作動しない	リモコンの「入/切確認」スイッチを押して、「スーパーおまかせ節電(おまかせ節電)」の設定を確認してください。  か。	「スーパーおまかせ節電(おまかせ節電)」設定が「入」の場合、使用状況は数日間学習して節電する時間帯を決定しますので、使用頻度によってあまり節電しないこともあります。 「選べる節電」を確認してください。	40

冷たい【便座】

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ
便座が温かくない (冷たい)	便座の温度設定が「切」または低くなっていますか。 リモコンの  で調節してください。	36 37	
	ウォシュレット本体表示部の節電ランプが点灯していますか。	【節電ランプ(緑色)が点灯している場合】 便座ランプが消灯している場合は便座ヒーターを切って節電しています。(タイマー節電中)	42
		【節電ランプ(橙色)が点灯している場合】 便座ランプも点灯している場合は便座の温度を下げて節電しています。(おまかせ節電中)	41
		【節電ランプ(橙色)が点灯している場合】 便座ランプが消灯している場合は便座ヒーターを切って節電しています。(スーパーおまかせ節電中)	41
	1時間以上便座に座っていませんか。 1時間以上座り続けると、暖房便座のヒーターを「切」にします。便座から一度立ち上がり、座り直すと自動で便座ヒーターが入ります。	—	
	着座センサーにゴミや水滴などの汚れが付いていませんか。 ゴミや汚れを取り除いてください。	7 10	

冷たい【便座】(つづき)

こんなときは	確認と結果	処置	ページ
便座があたたか くならない (冷たい)	市販品の便座・便ふたカバーを取り付けていませんか。	市販のカバーをはずしてください。	—

冷たい【洗浄水】

こんなときは	確認と結果	処置	ページ
おしり洗浄 やわらか洗浄 ビデ洗浄の 洗浄水が冷たい	温水温度の設定が「切」または低くなっていますか。	リモコンの  で調節してください。	36 37
	洗浄水は初めだけ冷たいですか。	給水温度やトイレ室内の温度が低い場合、初めの温水温度が低くなる場合があります。	—

冷たい【温風乾燥(TCF738・TCF758のみ)】

こんなときは	確認と結果	処置	ページ
温風乾燥の温度 が低い	温風温度が低くなっていますか。	リモコンの  で調節してください。	36 37

洗浄水の勢いが弱い【おしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄】

こんなときは	確認と結果	処置	ページ
洗浄水の勢いが 弱い	水勢の設定が弱くなっていますか。	リモコンの  で調節してください。	34
	給水フィルター付水抜栓が詰まっていますか。	給水フィルター付水抜栓を掃除してください。	53
	止水栓が開まっていますか。	止水栓を左に回して開けてください。	10 30

勝手に作動する・勝手に止まる【おしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄・温風乾燥(TCF738・TCF758のみ)】

こんなときは	確認と結果	処置	ページ
おしり洗浄・ やわらか洗浄・ ビデ洗浄や、 温風乾燥(TCF7 38・TCF758の み)を使用してい ると途中で止ま る	連続して使用していませんか。	おしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄は約5分間、温風乾燥は約10分間連続使用すると自動で停止します。 もう一度スイッチを押してください。	—
ノズルが 勝手に伸出し ノズルの根元 から水が出る	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	座っている途中に腰を浮かせたり、便座の前よりに座ると、一時的に着座センサーが検知しなくなる場合があります。 便座には深く腰掛けてください。	—
	ウォシュレット本体表示部のノズル洗浄ランプが点滅していませんか。	【点滅している場合】 電解除菌水ノズル洗浄がはたらいています。洗浄機能(おしり洗浄など)を使用した後に、自動でノズルを洗浄しています。	35
ノズルの根元 から勝手に水が 出る	ウォシュレット本体表示部のノズル洗浄ランプが点滅していませんか。	【点滅している場合】 電解除菌水ノズル洗浄がはたらいています。洗浄機能(おしり洗浄など)を使用しない時間が約8時間になると、自動でノズルを洗浄しています。	35

勝手に作動する・勝手に止まる【おしり洗浄・やわらか洗浄・ビデ洗浄・温風乾燥(TCF738・TCF758のみ)】(つづき)

こんなときは	確認と結果	処置	ページ
ノズルから勝手に 水が出る	便座に座るとノズル付近から水が出ますか。	着座センサーがはたらくと、お湯を出す準備のために数秒間水を流します。	34
	便座に座らないのにノズル付近から水が出ますか。	次のような場合は着座センサーが検知して作動することがあります。 ● トイレ内の手洗器を使用したとき ● 掃除のとき ● ロータンクレバーを操作したとき など	—

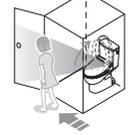
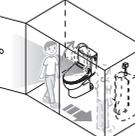
勝手に作動する・勝手に止まる【脱臭】

こんなときは	確認と結果	処置	ページ
便座から立ち上 がる脱臭の音 が大きくなる	はじめは、オートパワー脱臭が「入」になっています。オートパワー脱臭は便座から立ち上がると約2秒後に、吸い込み力をアップさせて脱臭するように設定されています。	—	—

勝手に作動する・勝手に止まる【節電】

こんなときは	確認と結果	処置	ページ
勝手におまかせ 節電になる	リモコンの乾電池を交換しませんでしたか。	リモコンの乾電池を交換したり、乾電池が切れると、設定が解除されることがあります。 おまかせ節電の設定をもう一度行ってください。	41

勝手に作動する・勝手に止まる【便ふた・便座の開閉(TCF758のみ)】

こんなときは	確認と結果	処置	ページ	
便ふたが勝手に 開く	リモコンの「入/切 確認」スイッチを押して、オート開閉の設定を確認してください。 <small>オート開閉</small> ● ランプが点灯しますか。 <small>点灯</small>	【点灯の場合】 リモコンの乾電池を交換すると、「オート開閉」の設定が「入」になることがあります。	オート開閉機能を「切」にしたい場合は、もう一度設定を直ししてください。	
	太陽光が直接センサーに当たるとセンサーが誤検知する場合があります。	太陽光が当たらないようにしてください。	7	
	暖房器具を置いていませんか。	センサーの検知範囲内に暖房器具がある場合、熱でセンサーが誤検知し、便ふたが自動で開く場合があります。	人体検知センサーの範囲内に暖房器具を置かないでください。	7
	トイレのドアが開いていませんか。	トイレのドアが開いている場合に、トイレの前を通過する人を検知することがあります。 	人体検知センサーAは、体温とトイレ室内(トイレのドアや壁)との温度差を検知するセンサーです。検知する範囲が広く、距離を調整することができません。そのためトイレの前を通過すると、人を検知して自動で開くことがあります。不都合がある場合は、オート開閉を「切」にしてリモコンのスイッチで便ふたを開閉してください。	7
小便器などと隣り合わせになっていませんか。	小便器などと隣り合わせの場合、トイレの前を通過すると便ふたが開くことがあります。 	人体検知センサーAは、体温とトイレ室内(トイレのドアや壁)との温度差を検知するセンサーです。検知する範囲が広く、距離を調整することができません。そのためトイレの前を通過すると、人を検知して自動で開くことがあります。不都合がある場合は、オート開閉を「切」にしてリモコンのスイッチで便ふたを開閉してください。	7	

勝手に作動する・勝手に止まる【便ふた・便座の開閉(TCF758のみ)】(つづき)

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ
便ふたが勝手に閉まる	リモコンの「入/切 確認」スイッチを押して、オート開閉の設定を確認してください。  ランプが点灯しますか。	【点灯の場合】 「オート開閉」が「入」になっています。人体検知センサーBや着座センサーが検知しにくい状態になると、人がいるのに便ふたが閉まる場合があります。	7 10
		人体検知センサーBや着座センサーに衣服がかかったりゴミや水滴などの汚れが付いていると、センサーが検知しない場合があります。人体検知センサーBや着座センサーの位置を確認して汚れを取り除いてください。衣服を少し持ち上げ、人体検知センサーBや着座センサーに衣服がかからないようにしてください。	7
便ふたと便座が同時に開く	便ふたと便座が同時に開く設定になっていませんか。	便ふたのみを開く設定にしてください。	55

その他の事象

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ
運転ランプが点滅する	ウォシュレット本体がベースプレートから外れています。	ウォシュレット本体を一度はずしてもう一度ベースプレートにセットし直してください。	50
夏と冬で閉まる速さが変わった(TCF728・TCF738のみ)	室温変化や使用頻度によって少し速さが変わります。	—	—
便ふたの開くタイミングが変わった(TCF758のみ)	夏場など室温が30°を超えると検知しにくい場合があります。 (便器に近づかないと便ふたが開かないことがあります。)	人体検知センサーAは、体温とトイレ室内(トイレのドアや壁)との温度差を検知するセンサーです。そのため、夏場などトイレの室温が高い場合、体温とトイレ室内の温度差が小さくなるため、検知しにくいことがあります。(冬場のほうが、より早く検知します。)	—
便座・便ふたカバーをつけると閉まりかたが速くなった	カバーの重さで少し速くなります。	—	—
便ふたが開いているときに途中で止まる、または閉まる(TCF758のみ)	電源プラグを入れて、最初に便ふたが開くとき障害物があったと、次から便ふたが途中で止まる(閉まる)ことがあります。(3回続けて開いた位置を記憶します。)	障害物がない状態で電源プラグを一度はずして5秒以上たってから差し込み、リモコンの  を押してください。	—
配管接続部から水漏れしている	接続部のナットがゆるんでいませんか。	モンキーレンチなどで緩んでいる箇所を増し締めしてください。 ※水漏れが止まらない場合は止水栓を閉めて、修理を依頼してください。	—
ウォシュレット本体がガタつく	ウォシュレット本体を固定しているベースプレートのボルトがゆるんでいませんか。	ベースプレートのボルトをしっかり締め直してください。	—
便座に座ると音がする	ウォシュレットから便器に水が流れる音が数秒しますが、 お湯を出す準備のために、便座に座ったり、着座中に体を動かしたりすると、ノズル付近から数秒間水が出ます。	—	34
便座から立ち上がると脱臭の音が大きくなる	オートパワー脱臭が「入」になっていませんか。	オートパワー脱臭の作動音です。	35 56
タンクに水が給水されない	ボールタップ本体が傾いて浮玉がタンク壁などに当たっていませんか。	浮玉が当たらないようにボールタップ本体を取り付け直してください。	19 20

仕様

項目	TCF728	TCF738	TCF758
定格電圧	交流100V 50/60Hz		
定格消費電力	1278W		
区分	瞬間式		
年間消費電力量※2	90kWh/年(118kWh/年)		
電源コード長さ	1.0m(漏電保護プラグ、アース線付)		
洗浄装置	おしり洗浄	約0.27~約0.43L/min(水圧0.2MPaのとき)	
	吐水量	約0.27~約0.43L/min(水圧0.2MPaのとき)	
	ビデ洗浄	約0.27~約0.43L/min(水圧0.2MPaのとき)	
	吐水温度	温度調節範囲:切、約35~約40℃	
ヒータ容量	1200W		
安全装置	温度ヒューズ、温度過昇防止器(自動復帰式バイメタル)、空焚き防止フロートスイッチ		
逆流防止装置	バキュームブレーカー、逆流弁		
温風乾燥装置(TCF738・TCF758のみ)	温風温度※3	—	温度調節範囲 約40~約59℃
	風量	—	0.27m ³ /min
	ヒータ容量	—	350W
暖房便座	安全装置	—	温度ヒューズ
	表面温度	温度調節範囲:切、約28~約35℃(おまかせ節電時 約26℃・スーパーおまかせ節電時 切)	
脱臭装置	ヒータ容量	50W	
	安全装置	温度ヒューズ	
	方式	O ₂ 脱臭	
給排水圧力	風量	標準モード:約0.09m ³ /min	パワーモード:約0.16m ³ /min
	消費電力	標準モード:約2.9W	パワーモード:約4.8W
給水温度	給水圧力	最低必要水圧:0.05MPa(流動時)	最高水圧:0.75MPa(静止時)
	周囲使用温度	0~35℃	
製品寸法	0~40℃		
	幅400mm、奥行532mm、高さ148mm		
製品質量	5.5kg		5.8kg

※1 省エネ法(2012年度基準)の区分

※2 省エネ法(2012年度基準)に基づいた測定値

()内はタイマー節電機能を使用しない場合の年間消費電力量

※3 温風吹出口付近における当社測定点の温度

※この製品は日本国内専用です。

抗菌 (※抗菌力は、抗菌加工された製品の表面に細菌が直接接触しないと発揮されません。)

抗菌効果	製品表面の細菌の増殖を抑制します。これはJIS Z 2801の抗菌性試験方法による試験をJNLA認定試験所で実施し、その結果がJIS Z 2801の抗菌効果の基準を満たしたものです。これにより感染防止、防汚、防カビ、防臭、ぬめり防止などの副次的効果を訴求するものではありません。		
抗菌加工部	暖房便座、便ふた、ノズル、リモコン(スイッチ・表面シート)	抗菌剤の種類	無機系(銀)
抗菌性持続性	(社)日本建材・住宅設備産業協会基準により確認	安全性	(社)日本建材・住宅設備産業協会基準により確認
禁止事項	酸性、アルカリ性の洗剤は使用しないでください。	取扱注意事項	抗菌力を発揮させるために、製品の表面はよく掃除された状態に保ってください。

アフターサービス

修理を依頼する前に「故障かな?と思ったら」の項をご確認ください。

●保証書

- 必ず「販売店名、お買い上げ日」などの記入をお確かめになり保証書をよくお読みのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日から1年です。

●補修用性能部品の最低保有期間

- ウォシュレットの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後6年です。なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

●部品交換について

- 無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO(株)の所有となります。

●保証期間経過後修理を依頼される時

- お求めの販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにまずご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご希望により有料で修理します。

●保証期間中に修理を依頼される時

- もう一度説明書をよくお読みいただき確認のうえ、なお異常のあるときにはお求めの販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターに修理を依頼してください。保証書の記載内容により修理いたします。
- 修理を依頼される時は必ず保証書をご提示ください。

連絡していただきたい内容

- ご住所、ご氏名、電話番号
- 製品名
品番(TCF・・・・)
※便ふたの裏をご覧ください。
お買い上げ日
※保証書をご覧ください。
- 訪問ご希望日

【お客様の個人情報のお取り扱い】

お客様からお預りした個人情報は関連法令および社内諸規定に基づき、慎重かつ適切にお取り扱いします。
詳しくはTOTOホームページ
<http://www.toto.co.jp/> をご覧ください。

定期点検のおすすめ

- 逆流防止装置(バキュームブレーカー、Oリング)は必ず6年ごとに定期点検を行ってください。(水が逆流し、人体に影響をおよぼす原因になります。)
- 機能部品は、お買い上げ日より3年以上たったものは定期点検をおすすめします。なお、点検はTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼ください。

お問い合わせ先

安心・信頼のTOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ

ホームページ <http://www.tom-net.jp/>

TEL ☎ 0120-1010-05

FAX ☎ 0120-1010-02

受付：年中無休

受付時間：8:00~19:00

訪問修理：年中無休(一部地域を除く)

営業時間：9:00~18:00

※携帯電話(PHSは除く)からのご利用は…☎0570-05-1010(有料)へ

定期点検を行った日付を記入しておきましょう!

お買い上げ日	日付
1回目点検日	
2回目点検日	
3回目点検日	

修理料金のしくみ[TOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼の場合]

修理により商品の機能が維持できる場合には、ご希望により有料にて修理させていただきます。

標準修理料金は **技術料 + 部品代 + 出張料** で構成されています。

ただし、補修用部品の保有期間が経過している商品は、修理できない場合がございます。

交換部品/別売品

*仕様・品番・希望小売価格などは予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

交換部品

●給水フィルター付水抜栓

品番	D43495ZR
希望小売価格	¥460(税込¥483)



●便座クッション

品番	D42293
希望小売価格	¥30(税込¥32)



●便ふたクッション

品番	D42270
希望小売価格	¥240(税込¥252)



●脱臭カートリッジ

品番	TCA83-4R
希望小売価格	¥1,200(税込¥1,260)



●脱臭フィルター

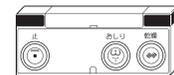
品番	D45921
希望小売価格	¥30(税込¥32)



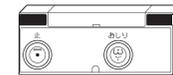
別売品

●らくらくリモコン

●だれにでも使いやすい大きなスイッチのリモコンです。(寸法：幅220mm 奥行25mm 高さ84mm)
※標準リモコンとの併設が必要です。



(TCF738・TCF758用)



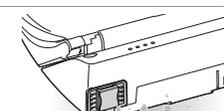
(TCF728用)

品番	TCA55
希望小売価格	¥8,000(税込¥8,400)

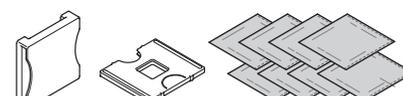
品番	TCA56
希望小売価格	¥7,500(税込¥7,875)

●フレグランスセット

芳香剤を置かなくても、トイレを使うときだけ自動でほのかに香ります。ケースを脱臭排気口に取り付けて、フレグランスオイルシートを入れたトレーを差し込みます。



フレグランス後付けキット



セット内容	ケース……………1個 トレー……………1個 フレグランスオイルシート……………8枚
品番	野ばら…TCA167 真綿…TCA168 古都…TCA169 風鈴…TCA170 野ばら・真綿・古都・風鈴(各2枚)…TCA171
希望小売価格	¥1,800(税込¥1,890)

フレグランス補充キット

フレグランスオイルシートの取替セットです。必ず、専用のフレグランスオイルシートをお求めください。



後付けキットをご使用の方はこのトレーは使用しません。

セット内容	トレー……………各1個 (フレグランス後付けキット用オートフレグランス機能付用) フレグランスオイルシート……………8枚
品番	野ばら…TCA110R 真綿…TCA111R 古都…TCA112R 風鈴…TCA113R 野ばら・真綿・古都・風鈴(各2枚)…TCA114R
希望小売価格	¥1,800(税込¥1,890)

●フレグランストレー



品番	D42318
希望小売価格	¥110(税込¥116)

商品のお問い合わせはTOTO(株)お客様相談室へ

TEL ☎ 0120-03-1010

FAX ☎ 0120-09-1010

受付時間：9:00~17:00

(夏期休暇・年末年始を除く)

※携帯電話・PHSからのご利用は…093-951-2526(有料)へ

交換部品/別売品のご購入はTOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへ

TEL ☎ 0120-8282-55

FAX ☎ 0120-8272-99

受付時間：平日 9:00~18:00

土・日・祝日 10:00~18:00

(夏期休暇・年末年始を除く)

※携帯電話・PHSからのご利用は…093-952-8682(有料)へ

重大事故防止のためのお願ひ

温水洗浄便座は電気製品です

～多くのお客さまが電気製品としての取り扱い、寿命を意識されていません～
故障したままのご使用や長年のご使用は、電気部品が劣化し発煙発火の恐れがあります

故障したまま使わないでください。

火災や感電、室内浸水の原因になります。異常に気づいたら、すぐに電源プラグを抜き、止水栓を閉めてご使用を中止し、販売店またはメーカーへご連絡ください。



定期的な点検をおすすめします。

安心してご使用いただくため、定期的な点検をおすすめします。また、長期間(10年以上)ご使用の温水洗浄便座は買い替えをご検討ください。使い勝手、機能性、省エネ性能も向上しています。販売店またはメーカーにご連絡ください。

安全にご使用いただくために

日ごろのご使用にあたり、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

便座や本体に小水や洗剤をかけないでください。故障や火災の原因になります。

酸性やアルカリ性の洗剤を使わないでください。内部の電気部品や金属を腐食させます。

電源プラグのほこりは取り除いてください。トラッキング[※]現象で火災の原因になります。

※トラッキングとは・・・電源プラグにたまったほこりと湿気により微小電流が流れ、火花が発生する。火花によりほこりが燃えて炭化する。トラッキング(電気の道)ができる。トラッキングの起きた電源プラグを使用し続けると、やがて大量の電流が流れるようになりショートし、発火する。

一般社団法人 温水洗浄便座工業会 <http://www.sanitary-net.com> 後援 経済産業省

製品の長期使用に関する本体表示について

1. 本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがある事を注意喚起するために、以下の内容の表示をウォシュレット本体に行っています。

- 製造年 (便ふたの裏面などに西暦4桁で表示しています。)
- 注意表記 (便ふたの裏面などに下記の表記を表示しています。)



【想定安全使用期間】10年(一般家庭用に設置された場合)
想定安全使用期間をこえてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

2. 想定安全使用期間とは

一般家庭用に設置された温水洗浄便座において、標準的な使用条件の下で、適正な取り扱いで使用し、適正な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用できる期間として、想定される期間です。無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものではありません。

※一般家庭用以外(事務所、病院等、不特定多数の方が使用される場所)に設置された場合は、使用条件により、想定安全使用期間よりも早い時期に劣化するおそれがあります。

3. 標準的な使用条件

環境条件	電圧・周波数	AC100V 50/60Hz	機器の定格電圧/周波数による
	温度	20℃	JIS A4422 による
	給水温度・給水圧	15℃ 0.2MPa	JIS A4422 による
付加条件	定格負荷	製品仕様による標準設置状態	JIS A4422 による
想定条件	4人家族(男性2人、女性2人)において、大便:1回/日・人、小便男性:4回/日・人、小便女性:4回/日・人の使用回数で、一回ごとの洗浄便座機能の使用時間をそれぞれ15秒間とする。		JIS A4422 による
取扱維持管理	取扱説明書に記載された通常の使用方法、お手入れ、点検・修理が行われている。		

4. 経年劣化とは

長期間にわたる使用や処置に伴い生じる劣化をいいます。

<お客様へ> ご愛用者登録のお願い

末永くご愛用いただくためにお客様情報の登録をお願いいたします。

ご登録いただいたお客様情報は製品安全に関する大切なお知らせや、暮らしに役立つ情報(新商品・イベントなどのご案内)の提供に、利用させていただきます。

なお、お客様の個人情報は当社プライバシーポリシーに基づいて適切に管理、取り扱いさせていただきます。詳細はTOTOホームページをご覧ください。※登録方法は、以下の中から、1つお選びください。

携帯電話での登録

QRコード対応の携帯電話をお持ちの方は、商品にはり付けていますQRコードからアクセスしていただき、画面の案内に従って登録してください。

※携帯電話の通信料はお客様負担となります。
※複数台登録が可能です。画面に従って登録してください。

※機種によりQRコードのはり付け位置が異なります。
※照明の明るさによって読み取りにくい場合があります。明るい時間帯での読み取りやQRラベルに携帯のライト等を当てることによって読み取りやすくなります。



インターネットでの登録

TOTO ホームページにアクセスし、アフターサポートメニューの「製品のご登録」より画面の案内に従って登録してください。

※複数台登録が可能です。画面に従って登録してください。

ご愛用者アンケート兼ご愛用者登録票での登録

TOTO商品ご愛用者アンケート兼ご愛用者登録票が同梱されている商品に關しましては、アンケートを返信していただくことでご愛用者登録の受付をさせていただきます。携帯電話、インターネットでの登録は不要です。

登録に関するお問い合わせは、下記へお願いします。

TOTO(株) ご愛用者登録相談室 TEL ☎ 0120-55-1172
受付時間: 平日 9:00 ~ 17:00(土・日・祝日・夏期休暇、年末年始を除く)

TOTO ホームページ <http://www.toto.co.jp/>

お手入れサイクルカレンダー

ピカピカの便器や便座で、イメージアップ

便器や便座をピカピカにしておくと、それだけで印象がワンランクアップします。

掃除をラクにするコツ

便器や便座の汚れ、結露や床にこぼれた小水などは、気が付いたらサッと拭き取る習慣をつけましょう。家族の協力も得て、気づいた人がその場で掃除をすることがポイントです。

	便器	ウォシュレット本体
ふだん 使った後や、気が付いたときにサッとでも、1日に1回と決めてでもOK。汚れをためないことを習慣にすれば、お掃除はもっと簡単になります。	水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふく 	水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふく ▶ 47 ページ 
	便器の内側を洗う 	
ていねい 月に1回 汚れが気になりだしたら、いつもよりていねいに。月に1回程度が目安です。	脱臭フィルターの汚れを取り除く ▶ 52 ページ  	電源プラグの刃などについたほこりをふき取る ▶ 46 ページ 
		ノズルを水ぶきする 
さらにていねい 半年に1回 手の届きにくいところや時間のかかる場所も、半年に1回程度を目安に家族みんなでチャレンジしましょう。	給水フィルターのゴミを取る  	給水フィルター付水抜栓のゴミを取る ▶ 53 ページ  

お手入れの基本道具



トイレ用ブラシ



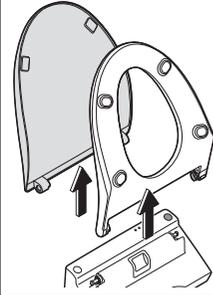
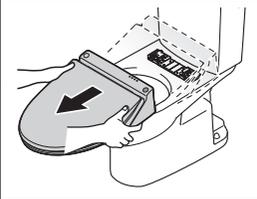
歯ブラシ



やわらかい布



台所用中性洗剤

便座・便ふた	床
水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふく ▶ 47 ページ 	水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふく 
便座と便ふたのすき間の汚れをふき取る ▶ 48,49 ページ 	台所用中性洗剤でふいた後、水ぶきする  
ウォシュレット本体と便器のすき間の汚れをふき取る ▶ 50 ページ 	便ふたは取りはずすことができます。 
ウォシュレット本体を取りはずすことができます 	

汚れの基礎知識

1 小水(アンモニア)が原因のシミ

木質系の床で、便器の脇などにシミができた場合は、小水の中の「アンモニア」が原因と考えられます。こぼれた小水はすぐにふき取らないと、シミがどんどん広がります。

2 水の中の汚れが付着「水性汚れ(水あか)」

■白色水性汚れ

水に含まれているカルシウムやマグネシウムが、水分が蒸発した後そのまま残った汚れです。水がつくとなくなったように見えますが、乾燥すると再び現れます。

■茶色水性汚れ

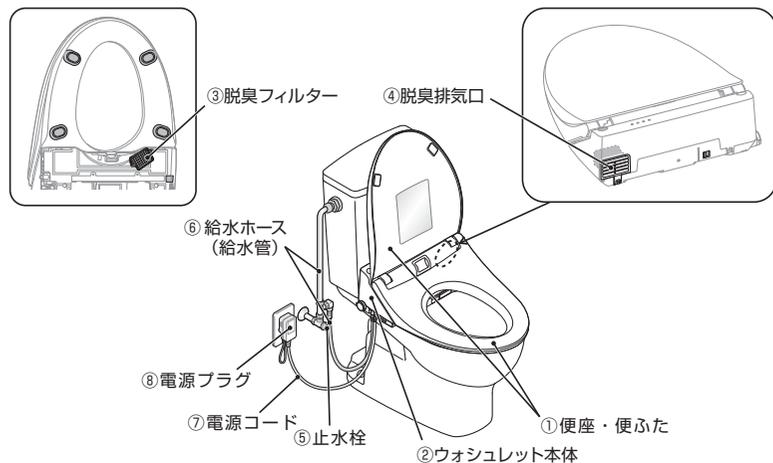
水が常に流れている所に発生しやすい汚れです。乾燥してこびりつくことはありませんので、こすると落ちやすいものです。

3 汚れを栄養源にするピンク色の「バクテリア」

便器の内側や手洗器についたピンク色の汚れは、バクテリアが付いて繁殖したものです。栄養源となる汚れが付いたままにすると、さらに繁殖は加速します。

定期的な点検

製品の長期間の使用に伴い生ずる劣化（経年劣化）により、安全上支障が生じるおそれがあります。経年劣化による重大事故を防止し、製品をより長く、安全・快適にお使いいただくために、お客様自身による以下の点検を実施いただきますようお願いいたします。



MEMO

点検項目	点検部位 (商品図を参照)	具体的事象 (危害情報等)	点検目安	実施日 (年/月/日)		
ひび割れ・欠け・ガタツキ・ 変色がありませんか？	便座・便ふた・ ウォシュレット本体	① ケガ、火災、 ② 感電など	年1回以上	/	/	/
				/	/	/
傷み・はさみ込み・ つぶれ・折れ曲がりか ありませんか？	止水栓・ 給水ホース (給水管)・ 電源コード	⑤ 火災、感電、 ⑥ 水漏れなど ⑦	年1回以上	/	/	/
				/	/	/
電源プラグに 接触していませんか？	給水ホース (給水管)	⑥ 火災、感電など	年1回以上	/	/	/
				/	/	/
異常に熱かったり、 異常音・異臭が ありませんか？	便座・ウォシュレット 本体・電源コード・ 電源プラグ	① やけど、火災、 ② 感電、水漏れなど ⑦ ⑧	年1回以上	/	/	/
				/	/	/
正常に作動して いますか？ (洗浄・脱臭・乾燥など)	便座・便ふた・ ウォシュレット本体	① ケガ、火災、 ② 水漏れなど	年1回以上	/	/	/
				/	/	/
ほこり付着が ありませんか？	脱臭フィルター・ 脱臭排気口・ 電源プラグ	③ やけど、 ④ 火災など ⑧	月1回	/	/	/
				/	/	/
				/	/	/
水漏れが ありませんか？	ウォシュレット本体・ 止水栓・ 給水ホース (給水管)	② 感電、水漏れなど ⑤ ⑥	年1回以上	/	/	/
				/	/	/

MEMO

MEMO